

**第46回
経営士全国大会研究会議(埼玉)研究論文**

**「○△□の経営」をベースにした
「強み経営」の構築**

(「強み診断システム・ストレングス・ファインダー」の二次活用展開プログラム)



経営士 山本 英夫
会員番号 2909
南関東支部 静岡県会

当論文の構成5つのパート・7つのステップ

【ステップ(1)-1「強み」の「見える化」・・・ピラミッドのゾーニングが基本】

【ステップ(1)-2「○△□の経営ピラミッド」の8つの主要経営局面】

【ステップ(1)-3「強みピラミッド診断法」の誕生】

【ステップ(2)自分の「強み」を活かし、人の「強み」を活かすプログラムづくり】

【ステップ(3)採用・人事配置・人事異動等のためのプログラムづくり】

【ステップ(4)「強み」目標を組み込んだ個人管理による目標管理制度づくり】

【ステップ(5)トータルな人事制度づくり】

『さあ、才能に目覚めよう』 との出会い



- 「強み」の理論
- 背景となっているのは、
ポジティブ心理学
- 「34の強み」の解説
- 「強みを活かす」
- 実践ガイド
 - ・強み基づく採用システム
 - ・強みに基づくパフォーマンス管理システム
 - ・強みに基づくキャリア開発システム



このままでは、
中小企業・小規模企業では使いにくい。

どうしたものか？

- ・感性経営と整合できないか？
- ・○△□の経営と整合できないか？
- ・「強み」の見える化ができないか？
- ・ドラッカーのマネジメントと
整合性をとれないだろうか？
- ・トータルな人事制度づくりにも
つなげられないだろうか？

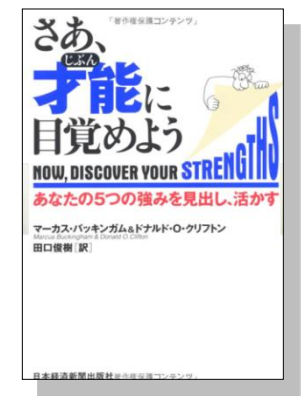


まずは、
「強み」の見える化
から着手してみる。



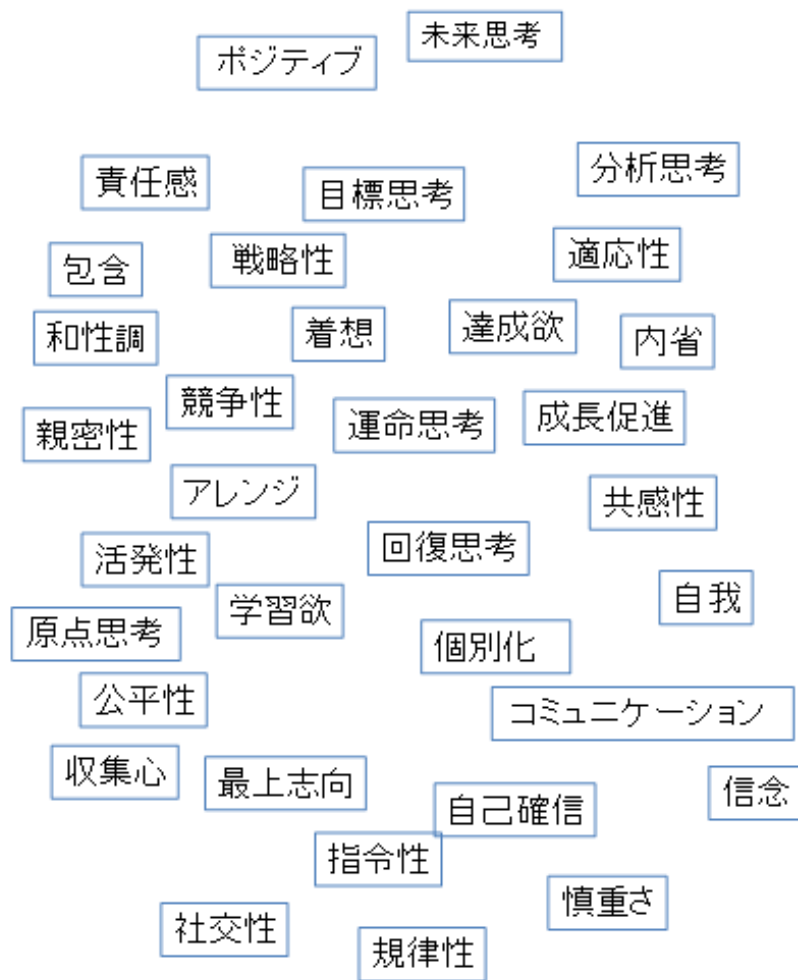
50音順の 「強みの言葉34」リストでは、 私には何も見えてこない。 どうしたら、見えてくるか？

- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> アレンジ | <input type="checkbox"/> 運命思考 | <input type="checkbox"/> 回復思考 | <input type="checkbox"/> 学習欲 |
| <input type="checkbox"/> 活発性 | <input type="checkbox"/> 共感性 | <input type="checkbox"/> 競争性 | <input type="checkbox"/> 規律性 |
| <input type="checkbox"/> 原点思考 | <input type="checkbox"/> 公平性 | <input type="checkbox"/> 個別化 | |
| <input type="checkbox"/> コミュニケーション | | <input type="checkbox"/> 最上志向 | <input type="checkbox"/> 自我 |
| <input type="checkbox"/> 自己確信 | <input type="checkbox"/> 社交性 | <input type="checkbox"/> 収集心 | <input type="checkbox"/> 指令性 |
| <input type="checkbox"/> 慎重さ | <input type="checkbox"/> 信念 | <input type="checkbox"/> 親密性 | <input type="checkbox"/> 成長促進 |
| <input type="checkbox"/> 責任感 | <input type="checkbox"/> 戦略性 | <input type="checkbox"/> 達成欲 | <input type="checkbox"/> 着想 |
| <input type="checkbox"/> 調和性 | <input type="checkbox"/> 適応性 | <input type="checkbox"/> 内省 | <input type="checkbox"/> 分析思考 |
| <input type="checkbox"/> 包含 | <input type="checkbox"/> ポジティブ | <input type="checkbox"/> 未来思考 | <input type="checkbox"/> 目標思考 |



とにかく、カード化して、ばらしてみよう！

バラして、 カード化してみた！

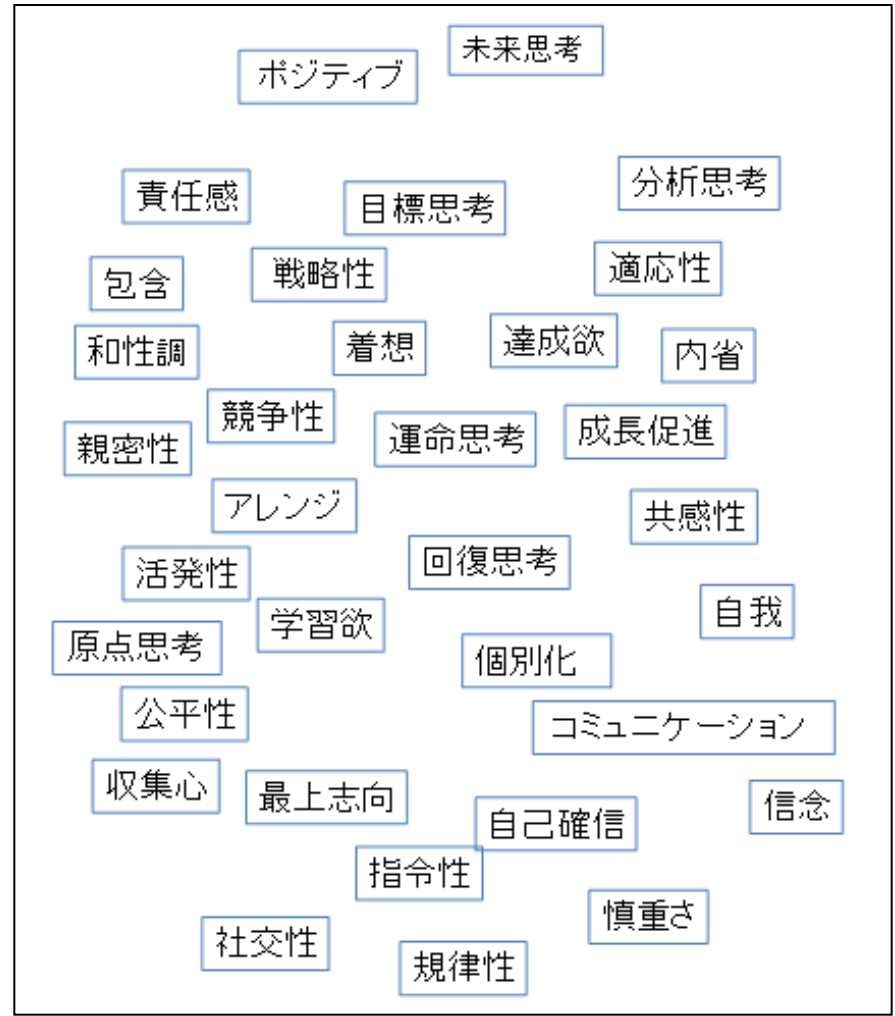


再構築のキーワードは

物語化

【問題】

34の言葉を使って、
物語をつくってみてください。



「強みの言葉34」の物語化

それは、「自我」から始まる。そこから「信念」や「自己確信」が生まれてくる。
さらに、「内省」を繰り返すことで深まっていく。
それはまた「学習(欲)」を伴う場合が多く、倫理観や経営理念等を形成し、
行動・言動に対する「責任感」を生み出すものとなっていく。

そして、何かに対して思いついたり(着想)、情報をより集めようとしたり(収集心)、
アレンジしようとしたり、個別化しようとしたり、包み込んでまとめようとしたりする(包含)。

さらに、理性的に思考して進めようとする場合には、
分析したり(分析思考)、原点に帰って考えてみたり(原点思考)、
運命的なものとして考えてみたり(運命思考)する。

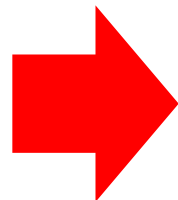
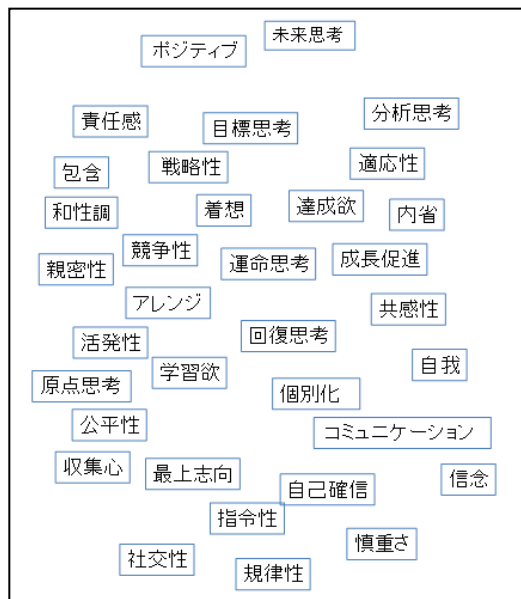
2人以上の人間が集まれば、そこに人間関係が生まれ、組織が始まり、戦略(戦略性)も生まれる。

メンバーに共感し(共感性)、落ち込んでいれば回復支援し(回復志向)、
その上で成長を手助けし(成長促進)、やるなら徹底的に最高を目指そうとしたり(最上志向)、
決めたことはやり切ろうと(達成欲)、指示・指令を出して進めていく(指令性)。

そして、後は実行・行動。まずは、適応(適応性)。できるものなら調和し(調和性)、
仲良くやっていきたい(親密性)。長く付き合っていくには、慎重さや公平性、規律性も必要になる。
営業的に関わっていくには、ポジティブに社交性を持ち、活発(活発性)に進めていくことが好ましい。
それが高じて競争という形に進んでいく(競争性)。総じて、これらはコミュニケーションとすることができる。

最終的には、未来を拓くために(未来性)、当面においては具体的な目標を決めて進めていく(目標志向)。

『さあ、才能に目覚めよう』の
「34の強みの言葉」を
物語の順に
並べ替えてみました。



- 01□自我 02□信念 03□自己確信
- 04□内省 05□学習欲 06□責任感

- 07□着想 08□収集心 09□アレンジ
- 10□個別化 11□包含

- 12□分析思考 13□原点思考 14□運命思考

- 15□戦略性 16□共感性 17□回復志向
- 18□成長促進 19□最上志向 20□達成欲
- 21□指令性

- 22□適応性 23□調和性 24□親密性
- 25□慎重さ 26□公平性 27□規律性

- 28□ポジティブ 29□社交性 30□活発性
- 31□競争性

- 32□コミュニケーション

- 33□目標志向 34□未来志向

【ステップ(1)-1「強み」の「見える化」・・・ピラミッドのゾーニングが基本】

「目標」／オブジェクト、対象物、ターゲット、お客様

E

小文字のc

「結果」／成果・利益

D 営業最前線

F 外的環境

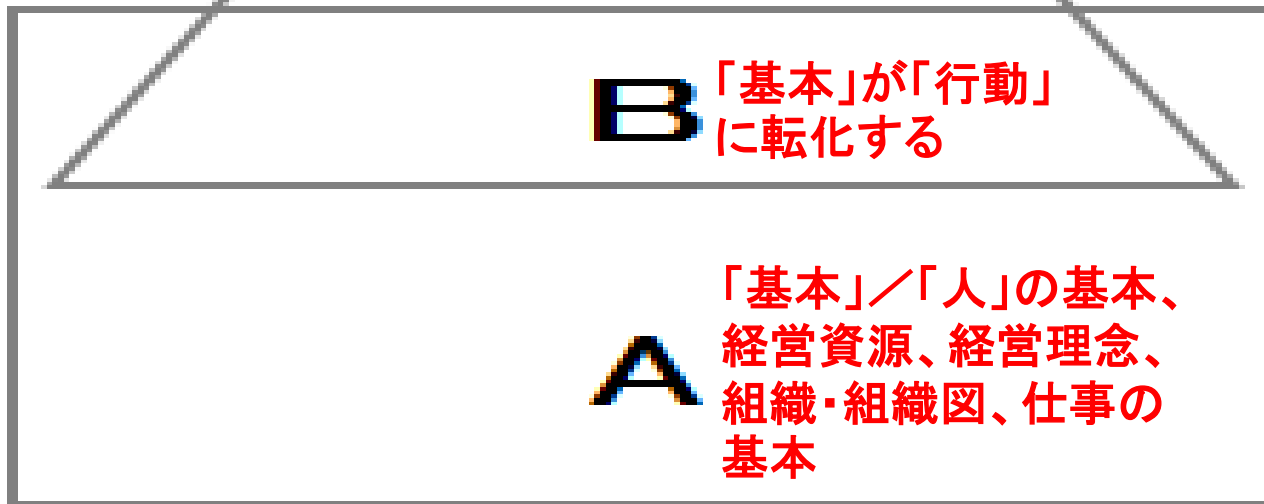
「行動」／経営、業務(売る・つくる・管理する)、作業

C

B 「基本」が「行動」に転化する

A

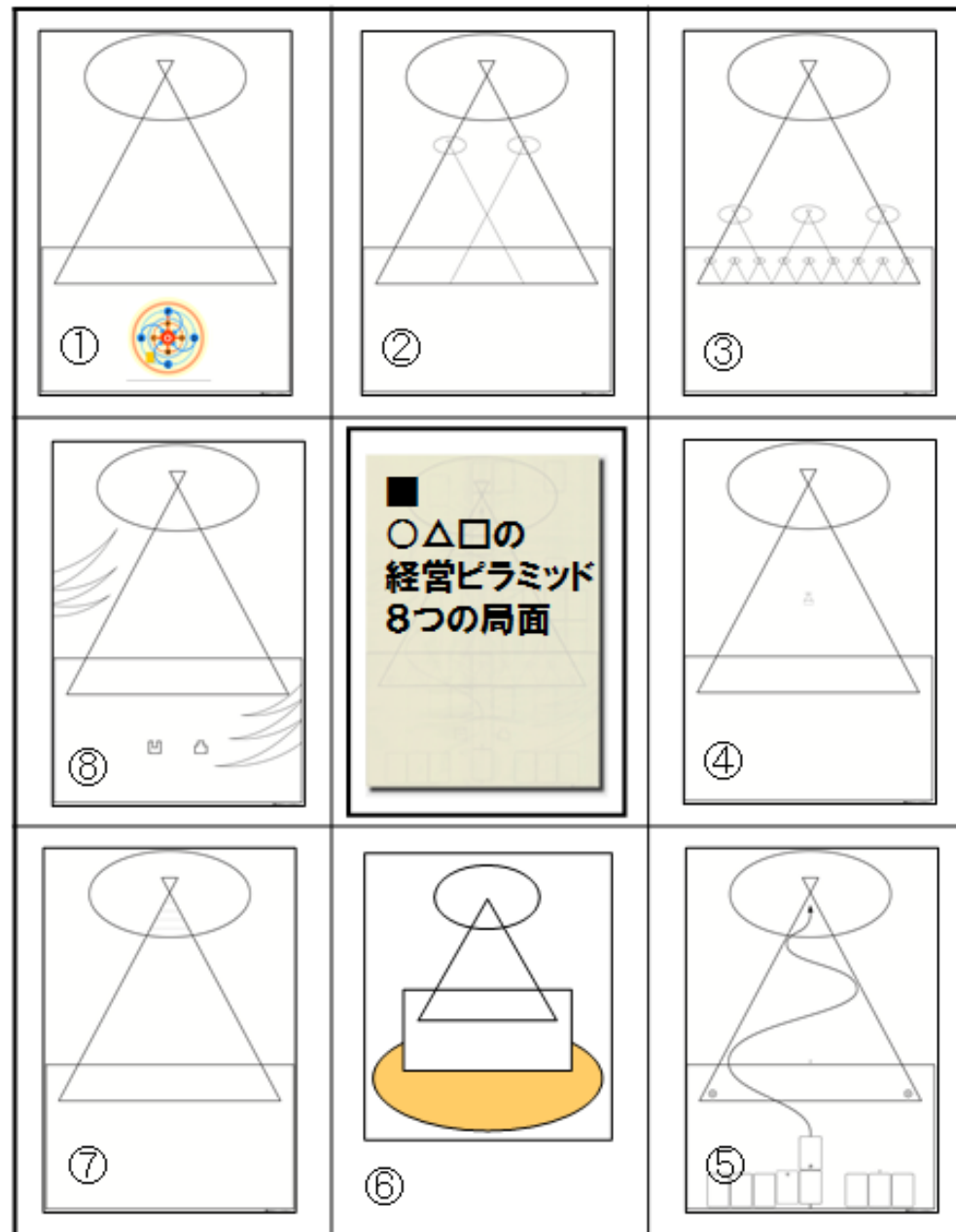
「基本」／「人」の基本、経営資源、経営理念、組織・組織図、仕事の基本



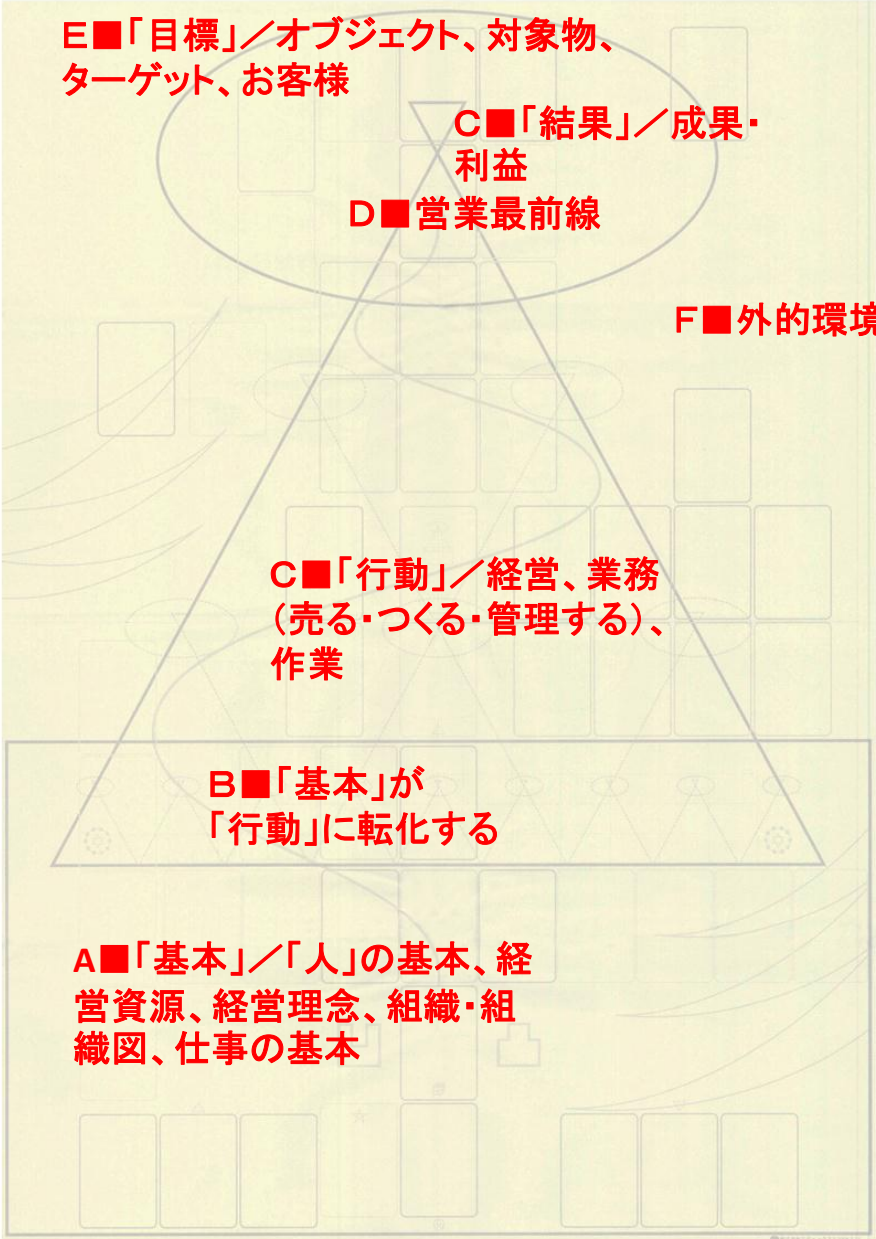
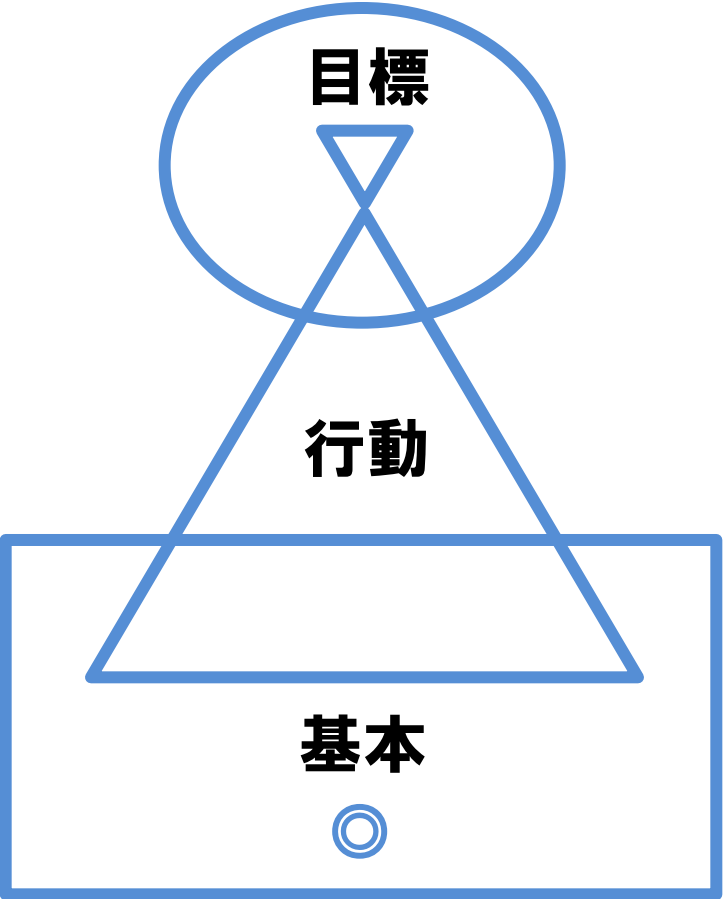
経営ピラミッドそのものにも
意味があることを知っておいて下さい。

ここでは8つの意味を
説明します。

経営ピラミッドシートと
カードの関係は、
将棋における
将棋盤とコマの関係と同じ。
将棋盤が経営ピラミッドシートで、
コマはカードです。

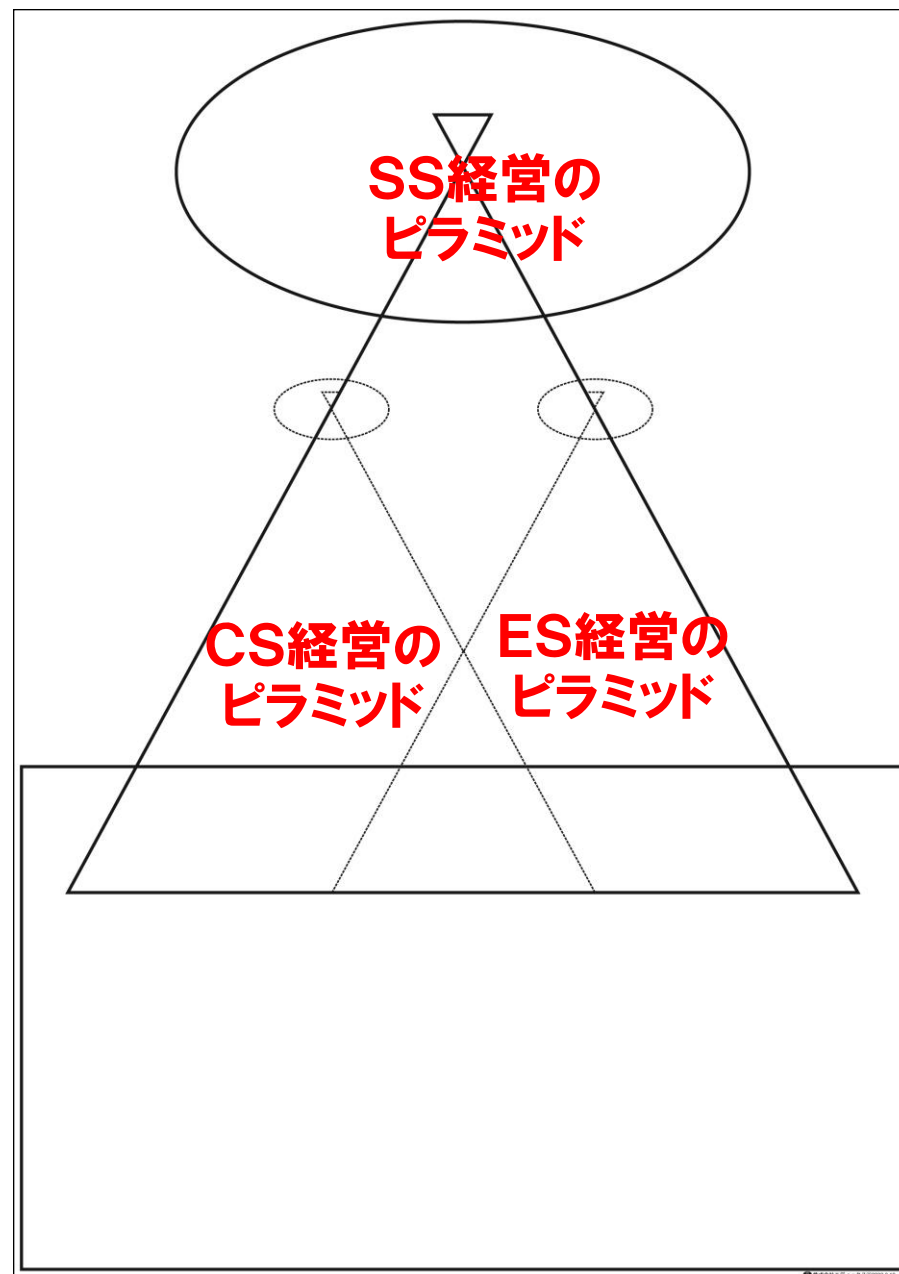


基本は、 「○△□のピラミッド」



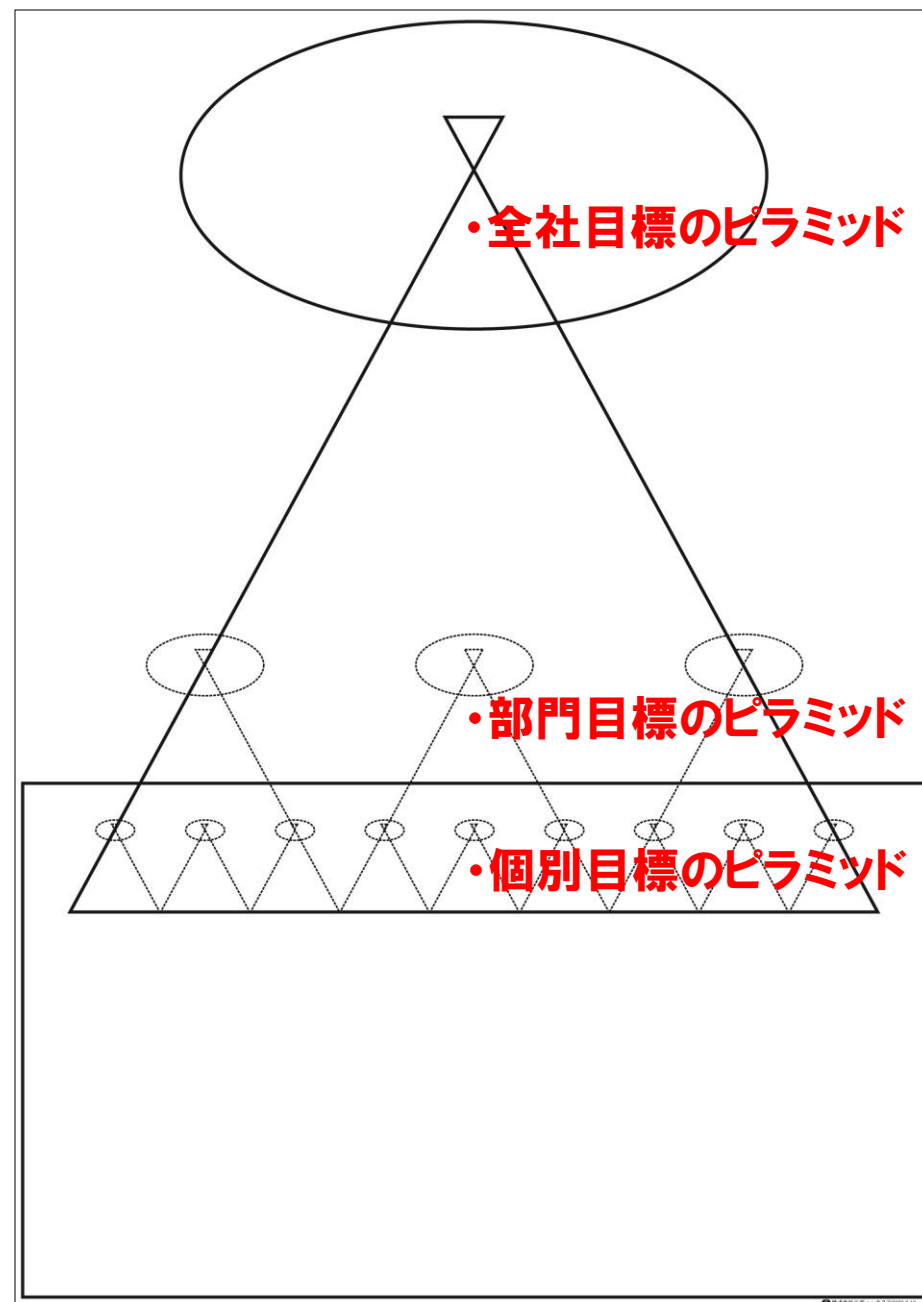
「ES経営・CS経営・SS経営」 理解のためのピラミッド

- ①ES経営のピラミッド
- ②CS経営のピラミッド
- ③SS経営のピラミッド



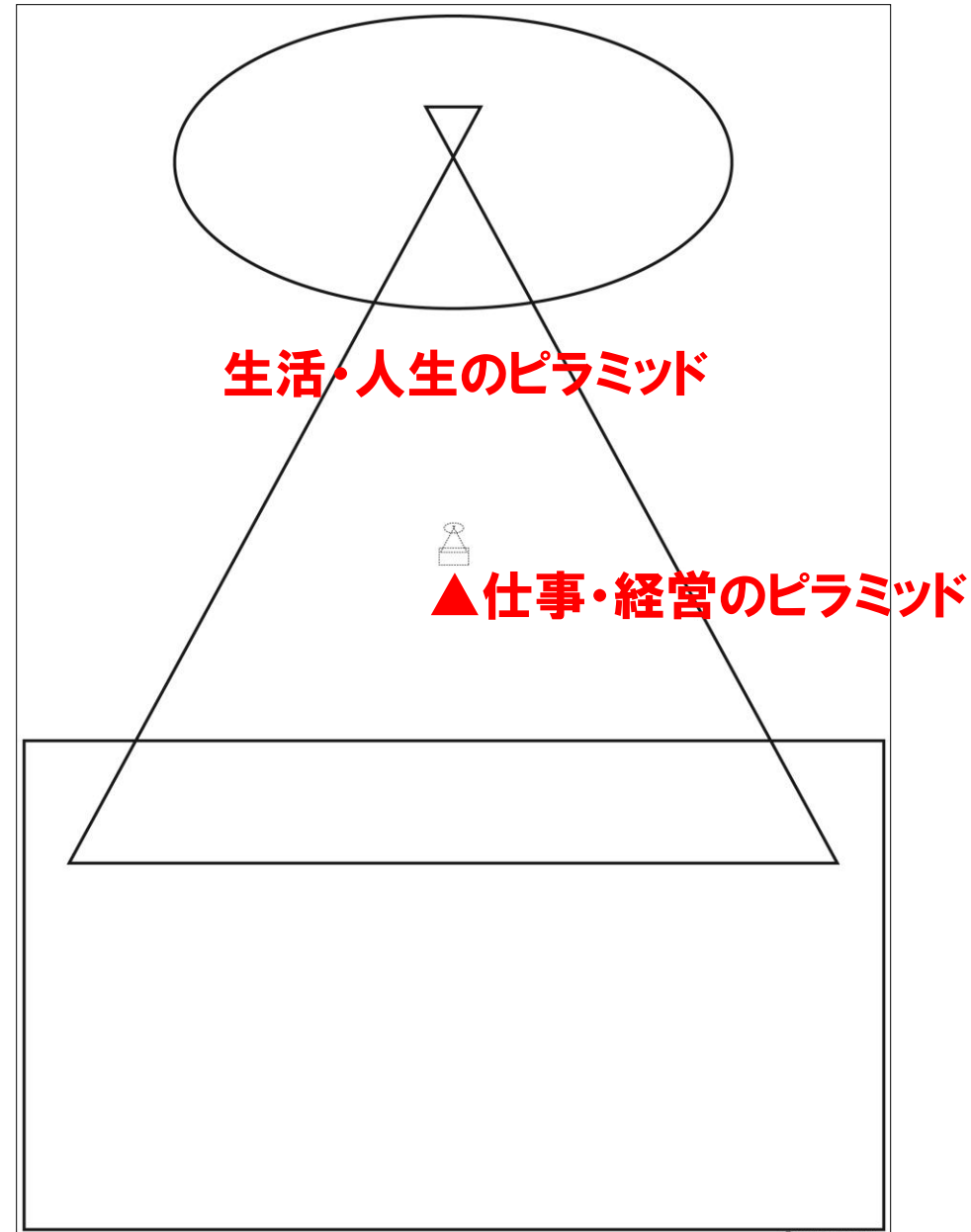
目標管理制度のピラミッド

- ・全社目標のピラミッド
- ・部門目標のピラミッド
- ・個別目標のピラミッド



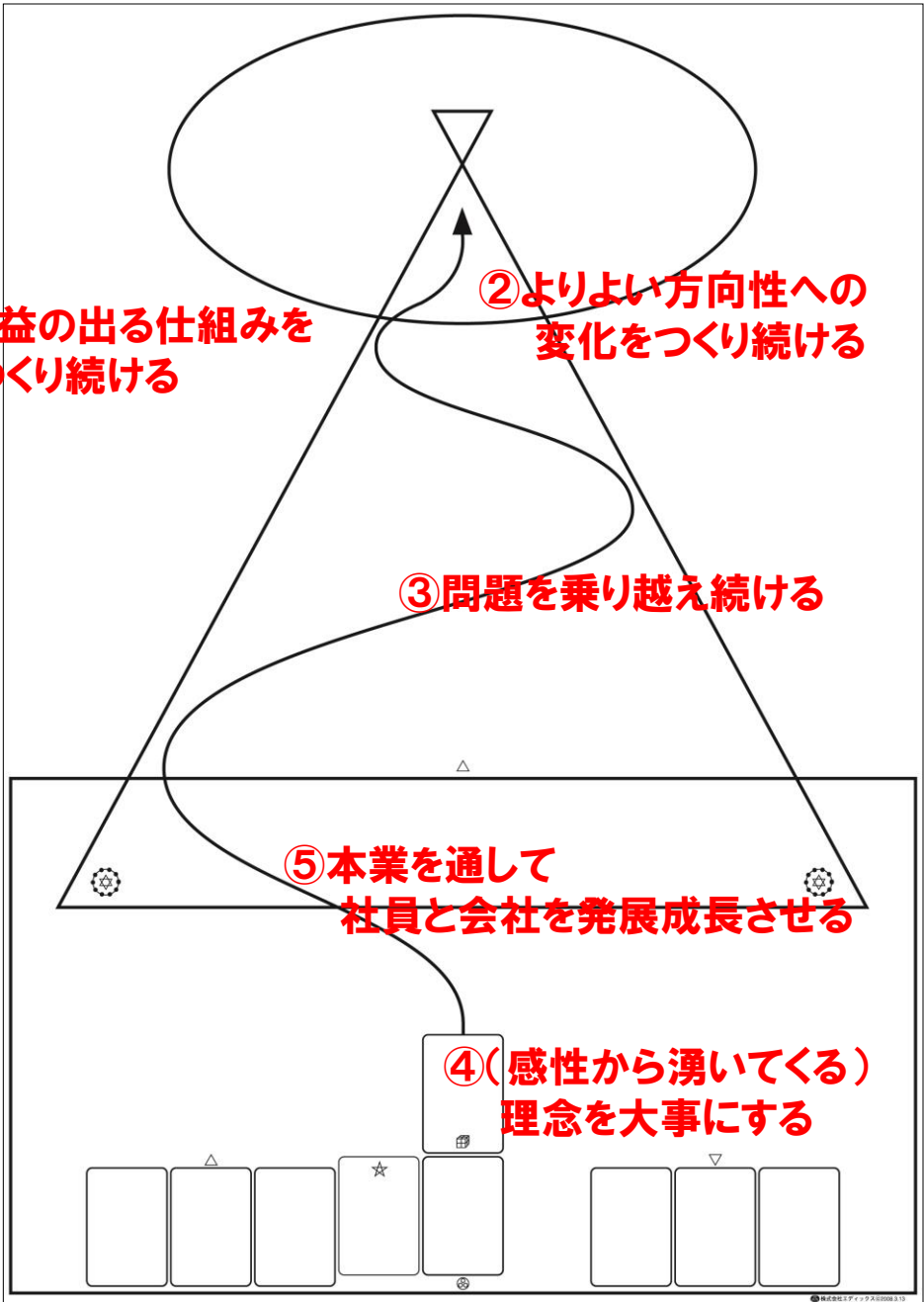
「生きがいと 働きがいのマッチング」 理解のピラミッド

- ・仕事・経営のピラミッド
- ・生活・人生のピラミッド



「感性経営の5原則」 理解のピラミッド

- ①利益の出る仕組みをつくり続ける
- ②よりよい方向性への変化をつくり続ける
- ③問題を乗り越え続ける
- ④(感性から湧いてくる)理念を大事にする
- ⑤本業を通して社員と会社を発展成長させる



経営理念

企業メッセージ

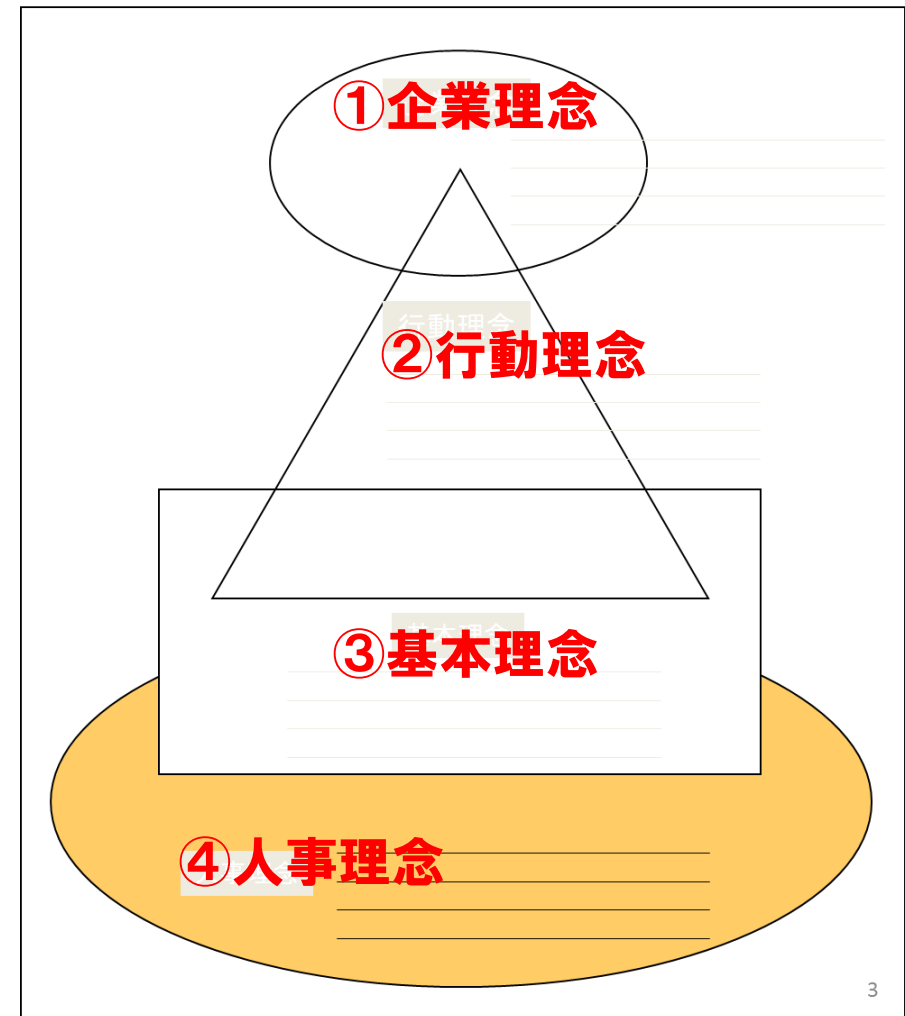
この全体を経営理念とする。

⑤企業メッセージ

経営理念のピラミッド

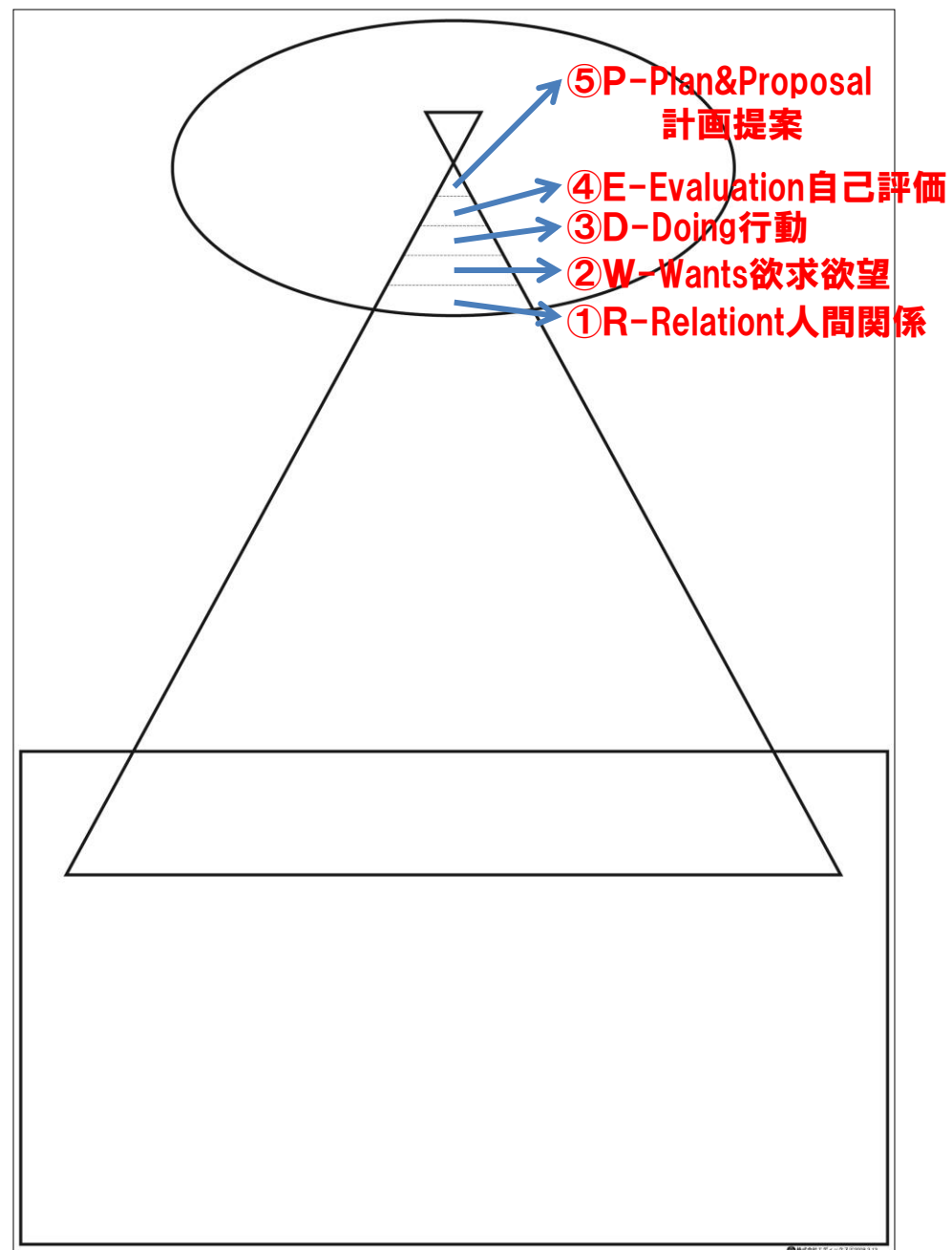
- ①企業理念
- ②行動理念
- ③基本理念
- ④人事理念
- ⑤企業メッセージ

この全体を経営理念とする。



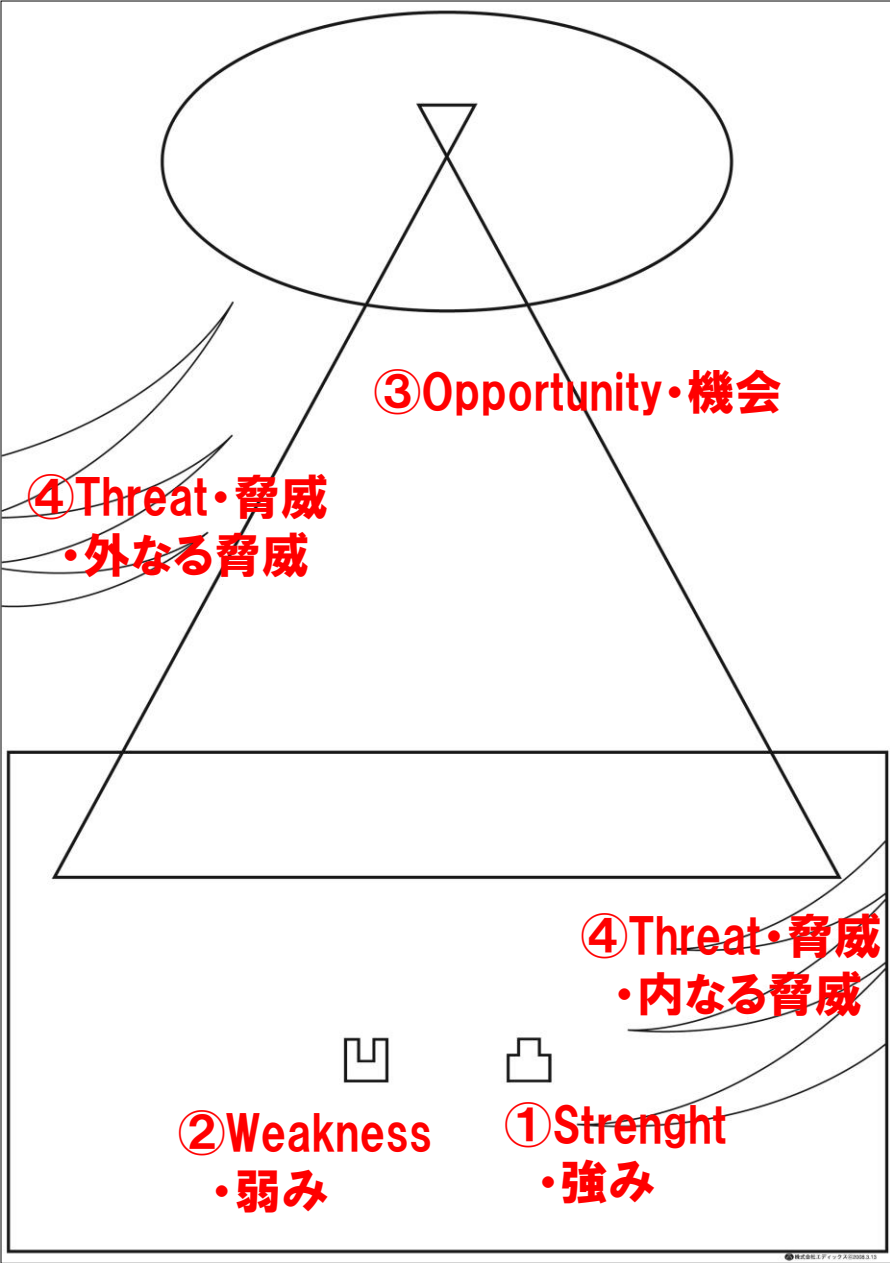
5段階説シンクロ用ピラミッド

- ①R-Relation人間関係
- ②W-Wants欲求欲望
- ③D-Doing行動
- ④E-Evaluation自己評価
- ⑤P-Plan&Proposal計画提案



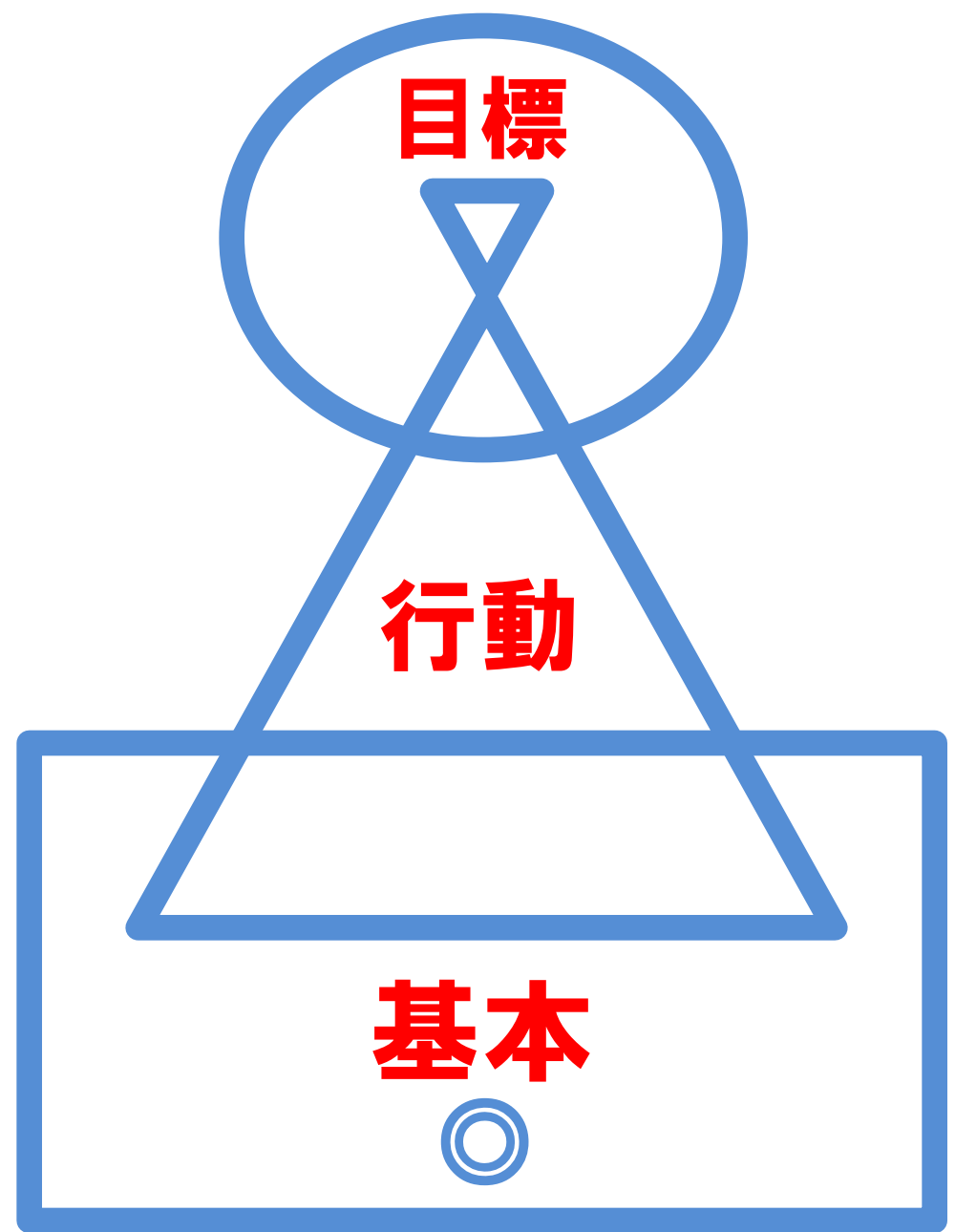
SWOT分析用ピラミッド

- ① Strength・強み
- ② Weakness・弱み
- ③ Opportunity・機会
- ④ Threat・脅威
 - ・外なる脅威
 - ・内なる脅威



経営とは、
基本を徹底して、
目標を明らかにして
行動すること。

つまり、経営とは、
□して、
○して、
△すること。



「目標」／オブジェクト、対象物、ターゲット、お客様

カードでわかる経営の基本・中級



「結果」／成果・利益

営業最前線

外的環境

「行動」／経営、業務
(売る・つくる・管理する)、
作業

「基本」が
「行動」に転化する

「基本」／「人」の基本、経営資源、
経営理念、組織・組織図、
仕事の基本

人 物 金 情報 時間 技術

「目標」／オブジェクト、対象物、
ターゲット、お客様

カードでわかる経営の基本・中級

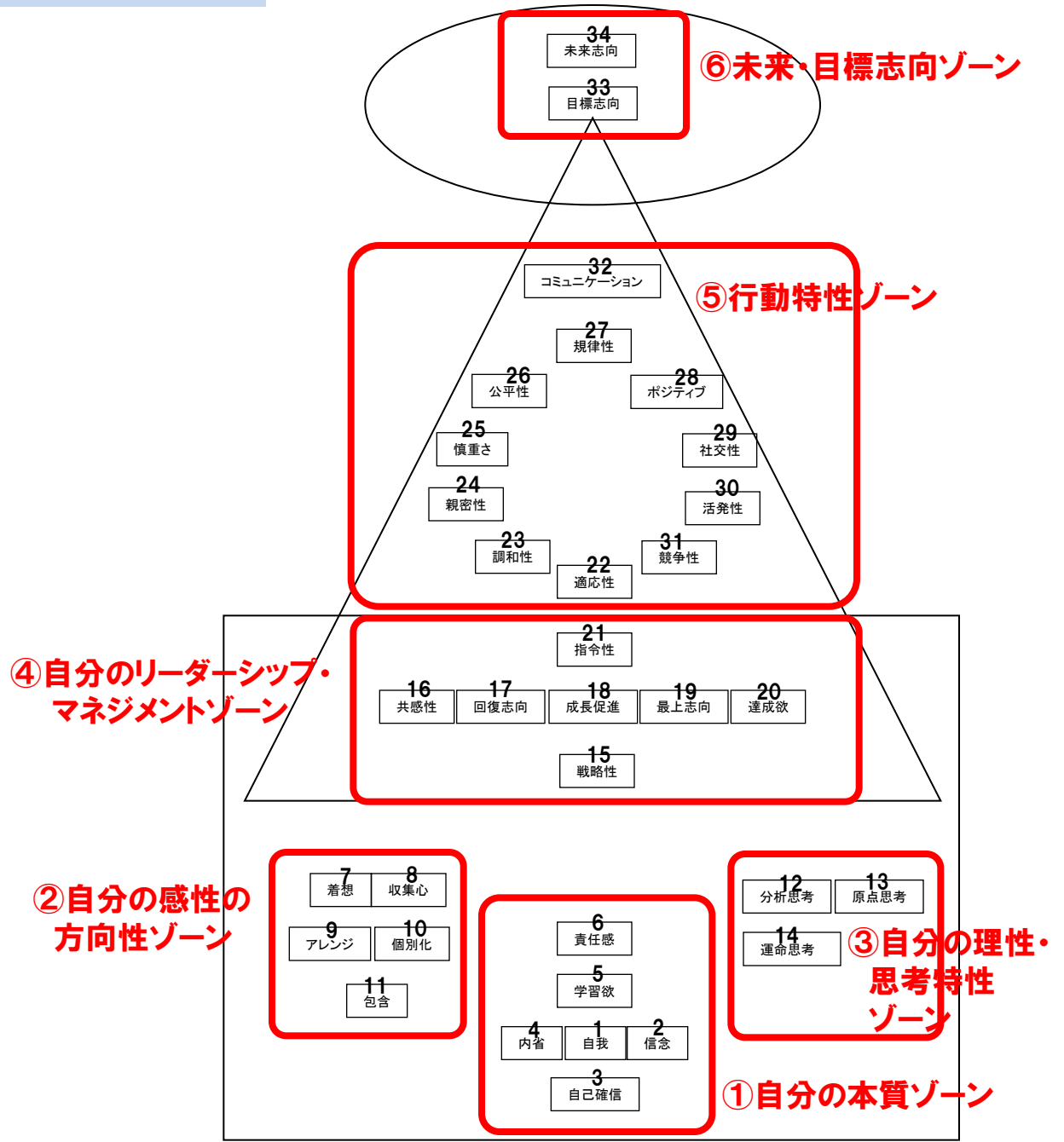


【ステップ(1)-3「強みピラミッド診断法」の誕生】

『さあ、才能に目覚めよう』の
 「34の強みの言葉」を
 物語の流れと
 ピラミッドのゾーニングに合わせて
 並べてみました。

合わせて、グルーピングを行い、
 各グループの名前も決めました。

- ①自分の本質ゾーン
- ②自分の感性の方向性ゾーン
- ③自分の理性・思考特性ゾーン
- ④自分のリーダーシップ・マネジメントゾーン
- ⑤行動特性ゾーン
- ⑥未来・目標志向ゾーン



【ステップ(1)-3「強みピラミッド診断法」の誕生】

さらに、「見える化」を進めるためにカラーリングを施しました。

①自分の本質ゾーン→赤

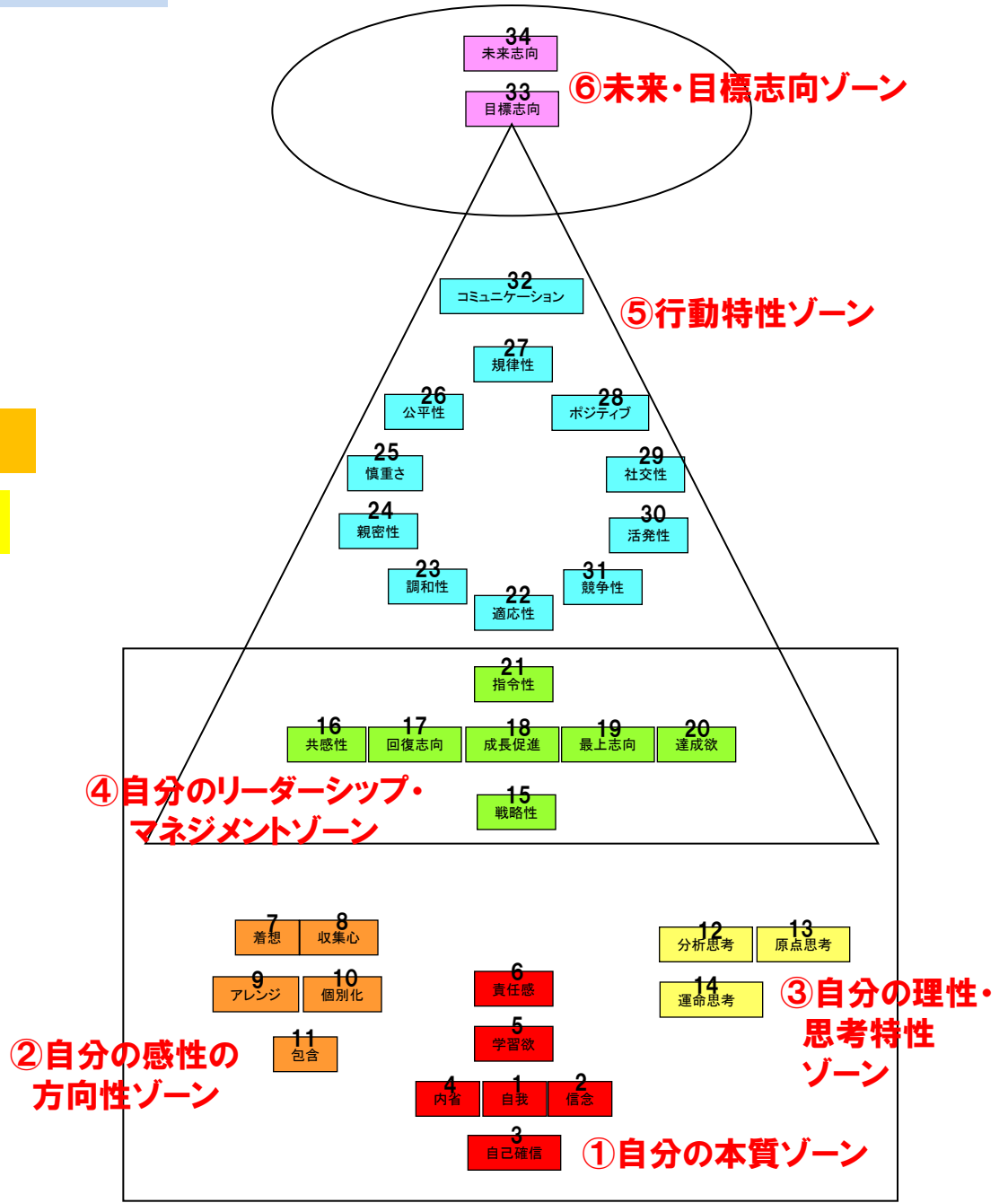
②自分の感性の方向性ゾーン→オレンジ

③自分の理性・思考特性ゾーン→黄色

④自分のリーダーシップ・マネジメントゾーン→緑

⑤行動特性ゾーン→青

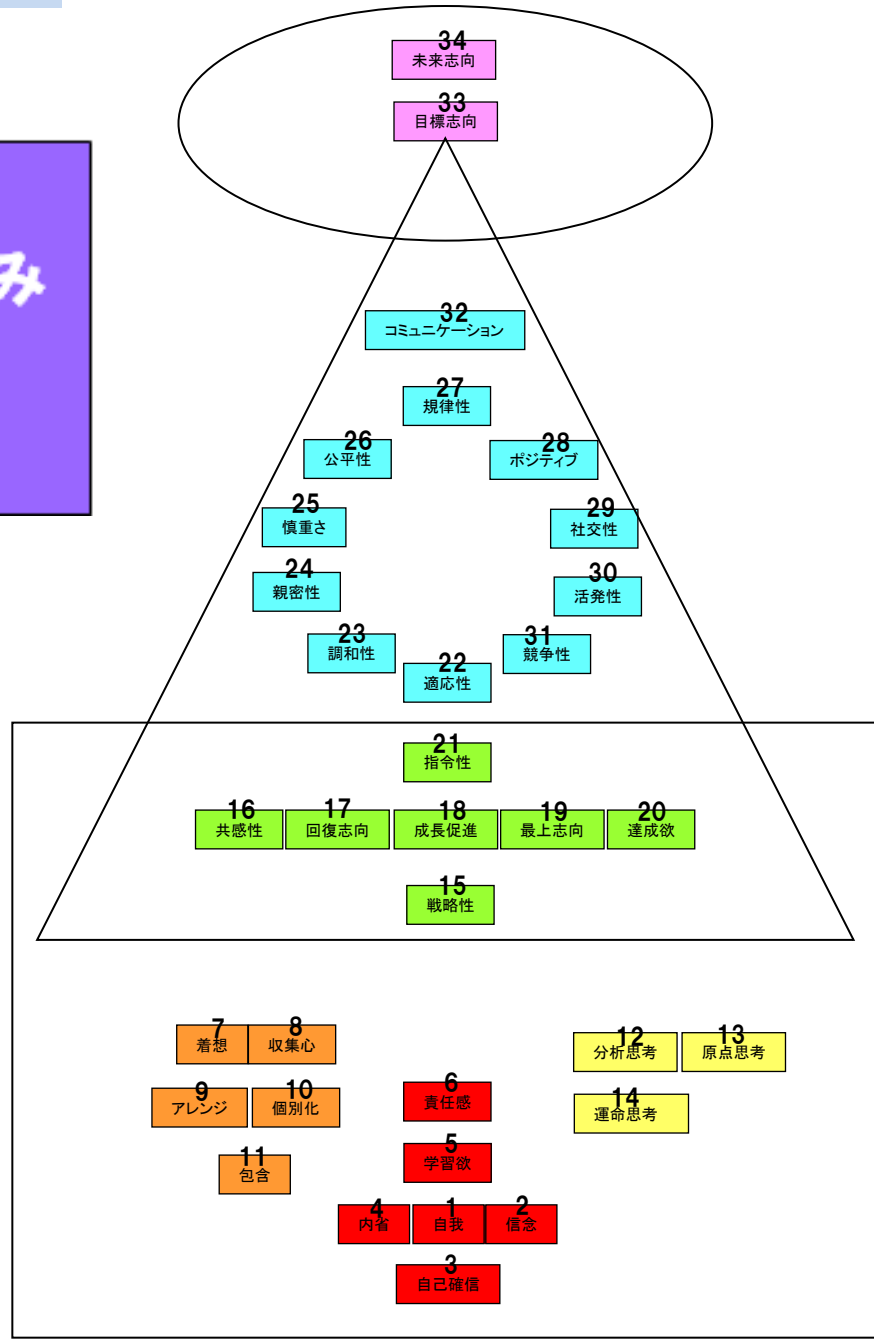
⑥未来・目標志向ゾーン→ピンク



【ステップ(1)-3「強みピラミッド診断法」の誕生】



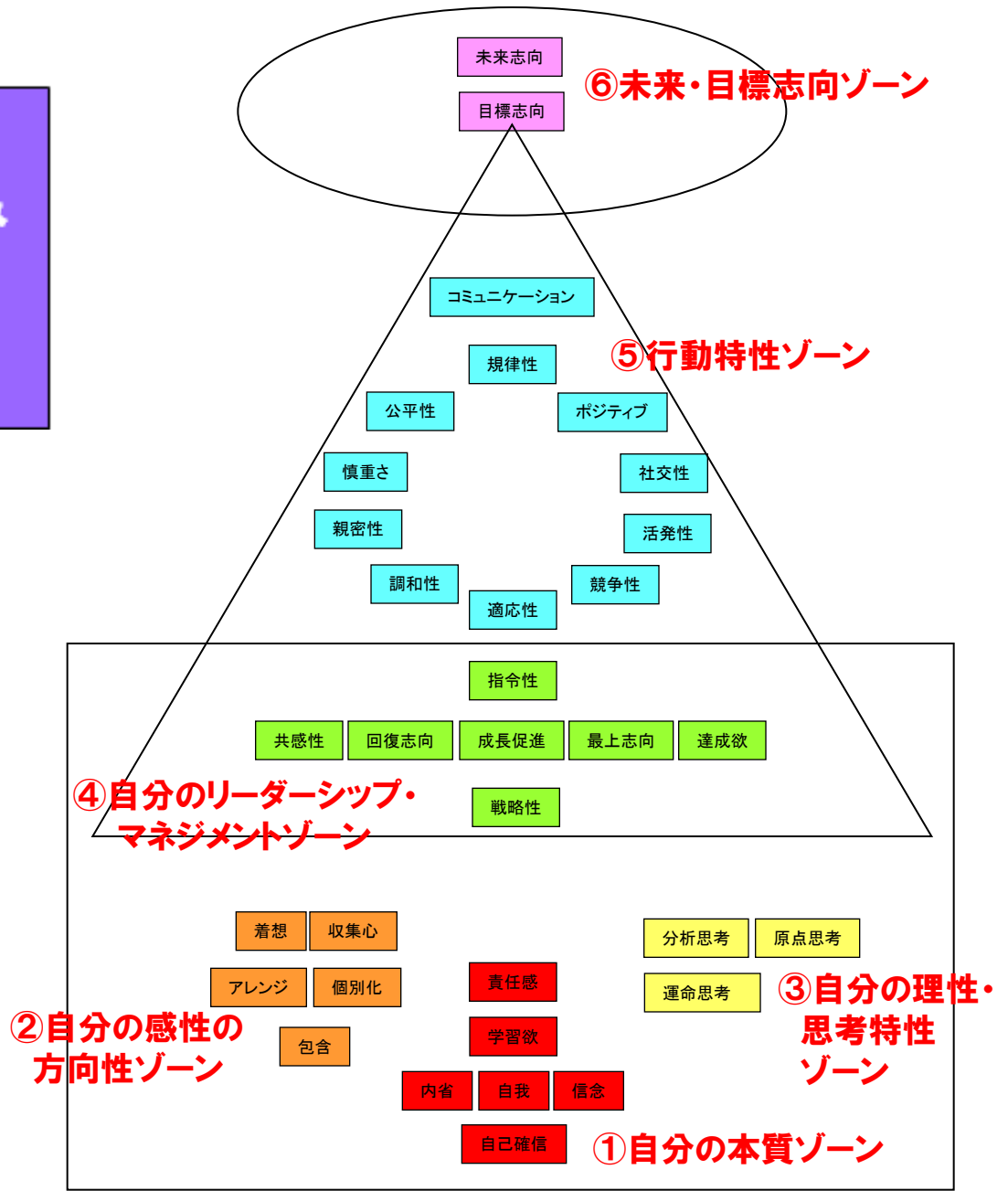
34の強み



こうして「○△□の経営」と
コラボレーションした
「強み診断法」が生まれてきました。

【ステップ(1)-3「強みピラミッド診断法」の誕生】

34の強み



それでは、具体的にどのように進めるのか？

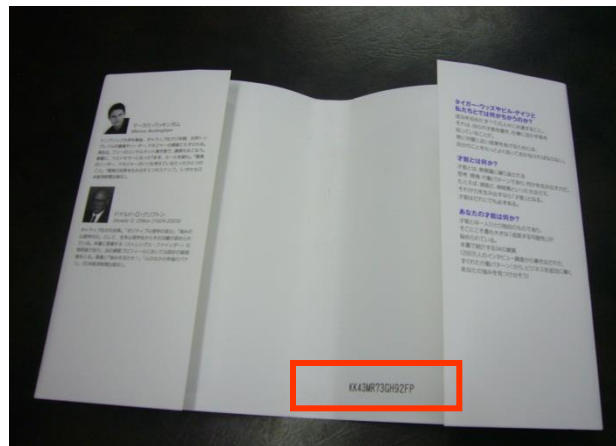


①『さあ、才能に目覚めよう』を入手

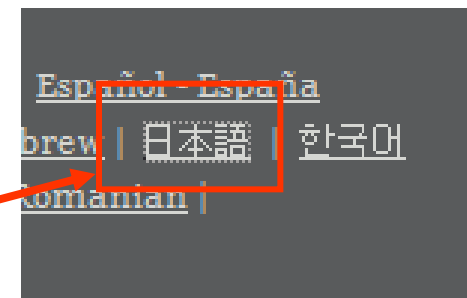
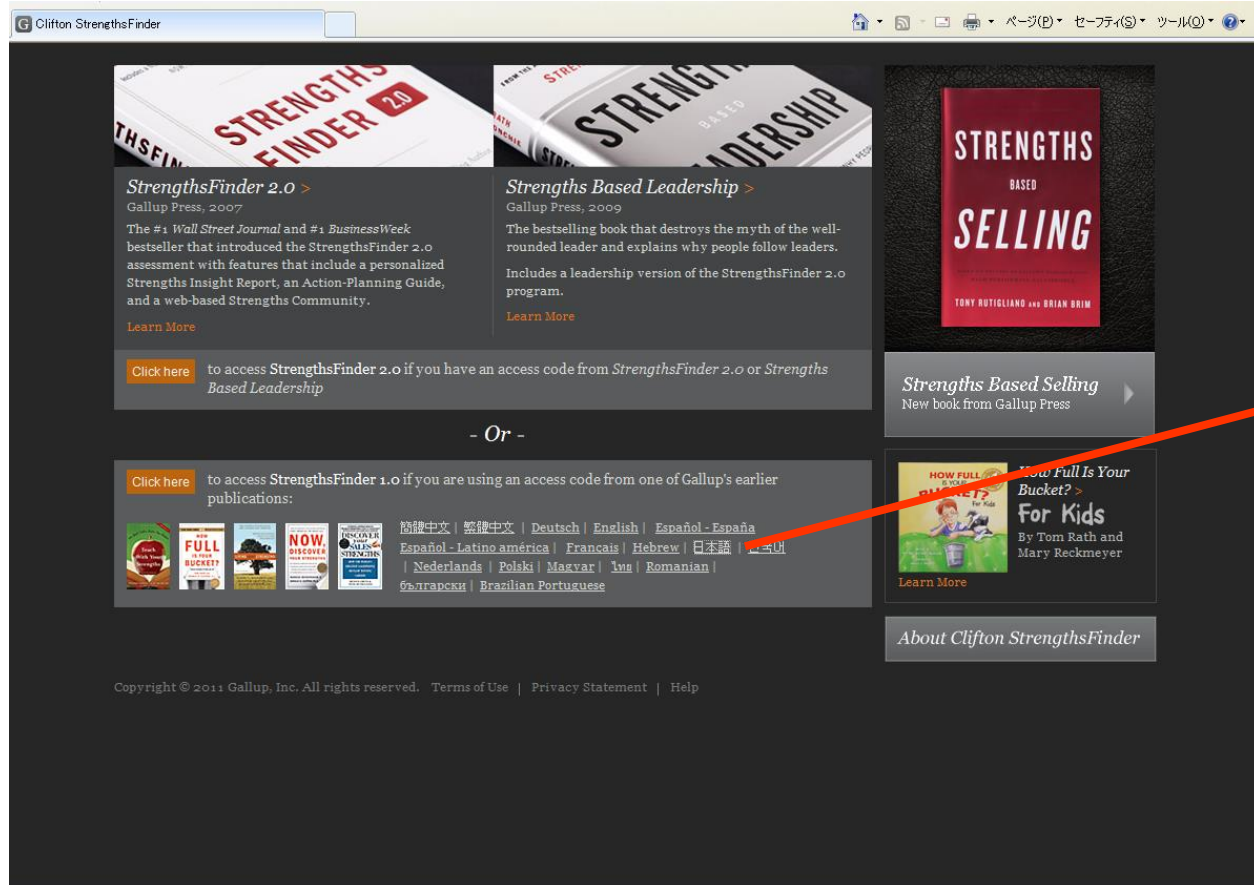
②カバーの裏面にあるIDナンバーか、袋綴じに入ったIDナンバーを専用ホームページの申し込み欄に入力すると自分の「5つの強み」を教えてくれるアンケートが出てきます。

③それに答えること、約30分。

④その場で自分の「5つの強み」がわかります。

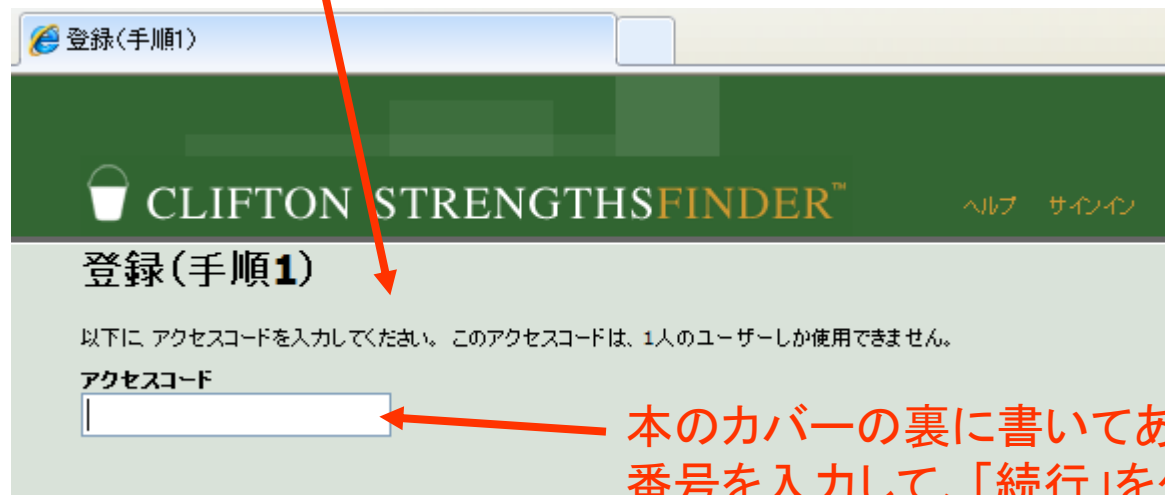


ストレングスファインダー オンラインテスト (strengthsfinder.com) <http://www.strengthsfinder.com/>



ここをクリックして
日本語版にする。

【ステップ(1)-3「強みピラミッド診断法」の誕生】



【ステップ(1)-3「強みピラミッド診断法」の誕生】

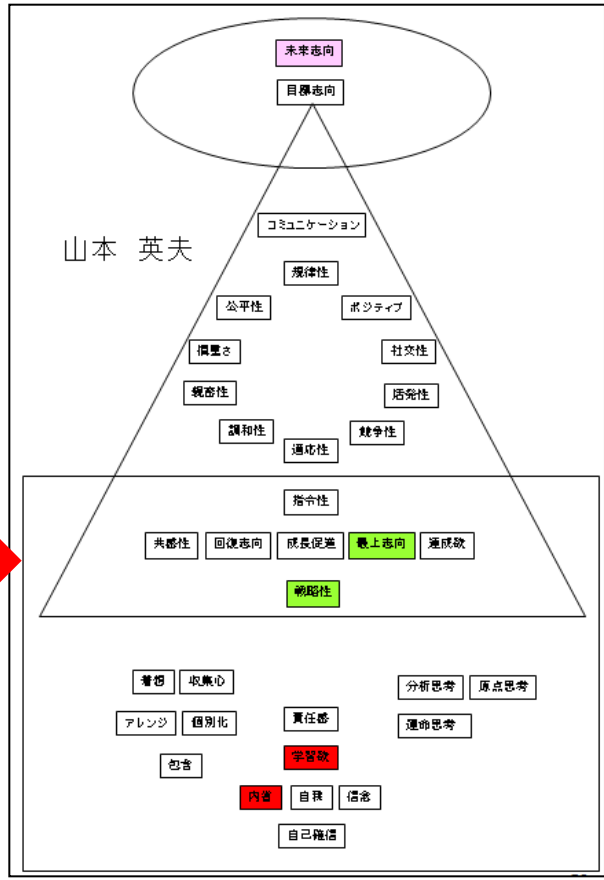
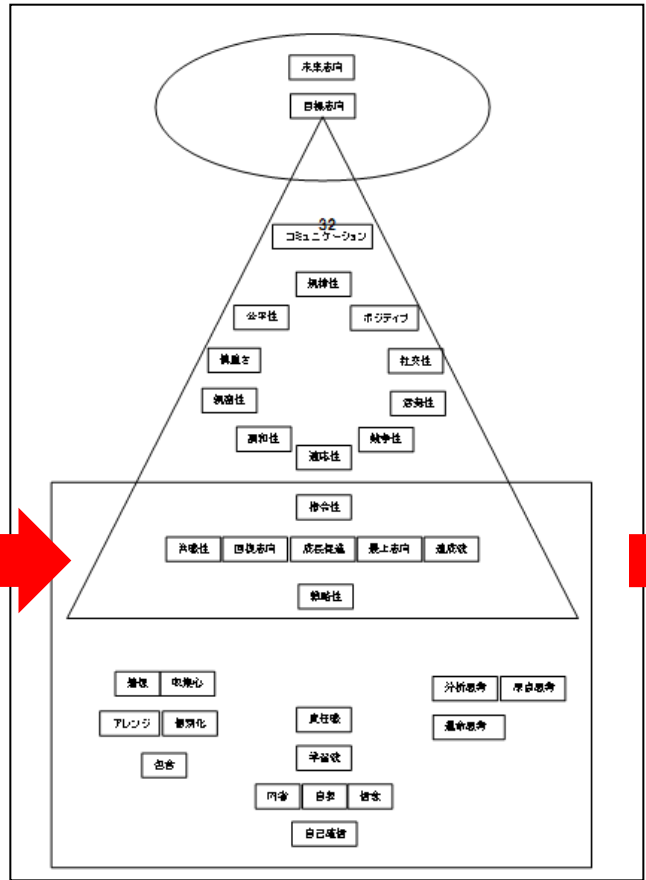
30分ほどかけて、
80問のアンケートに答えると、
以下のような「5つの強み」を教えてください。

英夫 山本
CLIFTON STRENGTHSFINDER™

自分だけの特長的な資質

戦略性
内省
最上志向
未来志向
学習欲

Copyright © 2000, 2006-2007 Gallup, Inc. All rights reserved.



① ストレンクス・ファインダーで診断結果を入手する。

② 経営ピラミッド診断法に用いる経営ピラミッド診断マップをベースに使う。

③ ストレンクス・ファインダーの診断結果をカラーマッピング

どちらが見やすいでしょう？

使いやすいでしょう？

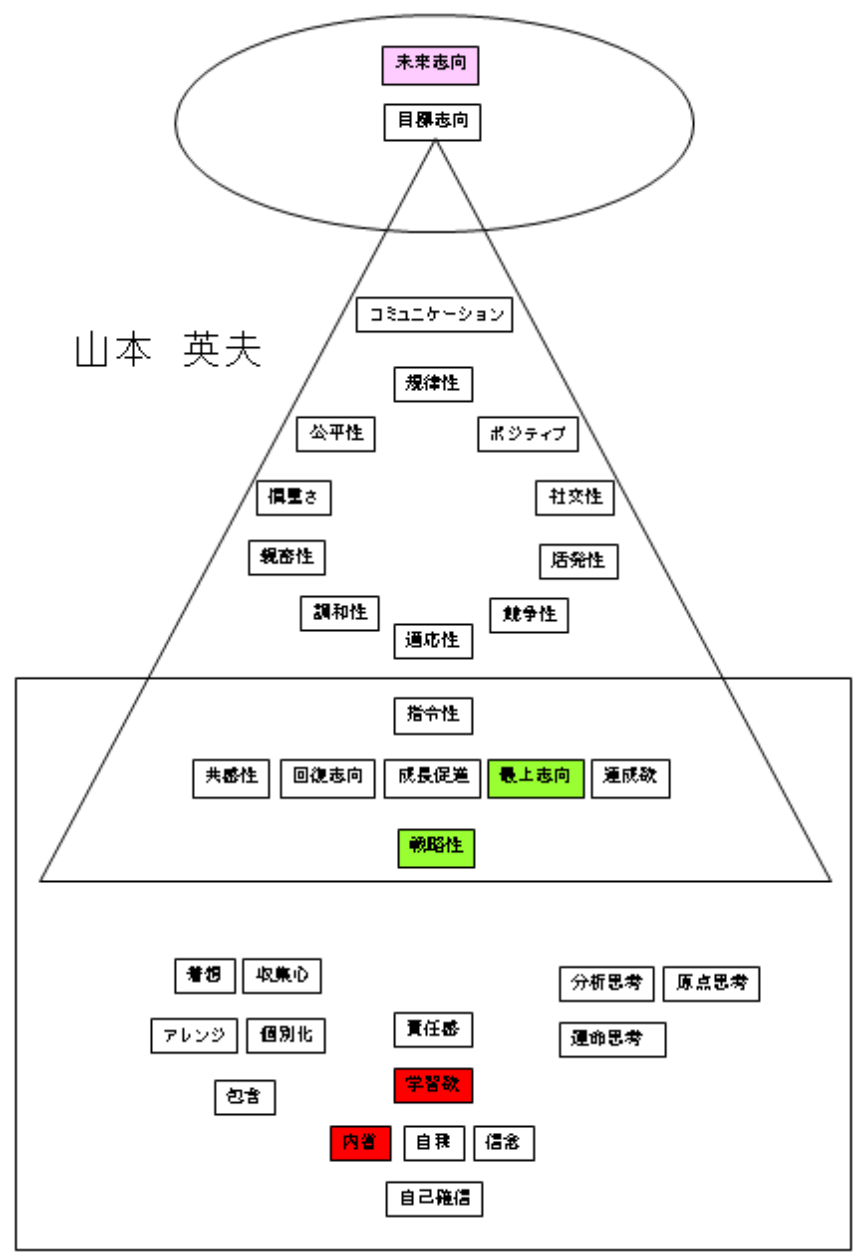
英夫 山本

CLIFTON STRENGTHSFINDER™

自分だけの特長的な資質

- 戦略性
- 内省
- 最上志向
- 未来志向
- 学習欲

Copyright © 2000, 2006-2007 Gallup, Inc. All rights reserved.



34の強み・解説ファイル①

34の強み 解説ファイル

1 ■自我 Significance

あなたは、他人の目にとでも重要な人間として映りたいのです。もっとはっきり言えば、あなたは認められたいのです。あなたは聞いてほしいのです。あなたは自立したいのです。あなたは知られたいのです。異性間には、あなたの持ち前の強みによって、人に知られ、評価されたいのです。

あなたは、報酬で、プロフェッショナルであり、そして成功している人として、尊敬されたいと感じています。同時に、あなたは報酬で、プロフェッショナルで、成功した人だけと過ごしたいのです。もしそういう人でないと、あなたは彼らがそうなるまで圧力をかけるでしょう。

彼らがそうならないなら、あなたは彼らを置いて去らねばなりません。

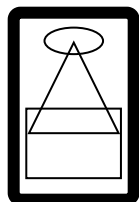
独立心の強いあなたは、仕事を単なる仕事ではなく、自分の人生そのものにしたと考えています。そして、その仕事の中で、許さずにはやらせません。または自分のやり方でのめり込んでやらせてほしいのです。

あなたのこのことに対する熱い思いは非常に高く、あなたはこれを実現しようとしています。ですから、あなたの生活は、強く求める目標、成果、地位で知られています。何にも負けないように、人によって異なりますが、あなたの「自尊」という賞賞は、中途半端から豊裕な状態へとあなたを向上させ続けます。

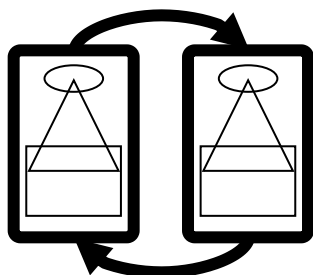
これが、あなたをより向上させ続けている賞賞なのです。

★気がついた時に、書か込んで「強み」に目をかけていきましょう

123で、強みの活かし合い

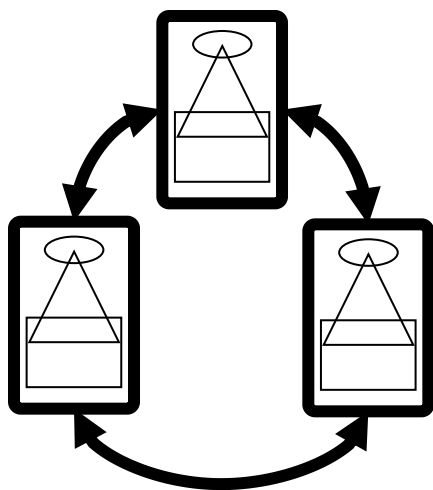


1人で強みを活かす。



2人で強みを活かし合う。

人という字は、
2人の人が支え合っている。



3人で強みを活かし合う。

3人寄れば文殊の知恵。

123で、強みの活かし合い

- 強みのバラツキを見る
- 強みのゾーンを見る & カラー別に見る
- 「5つの強み」以外の強みにも留意する。
- 5つの強みを「34の強み」で確認する。

7 理想 Ideation

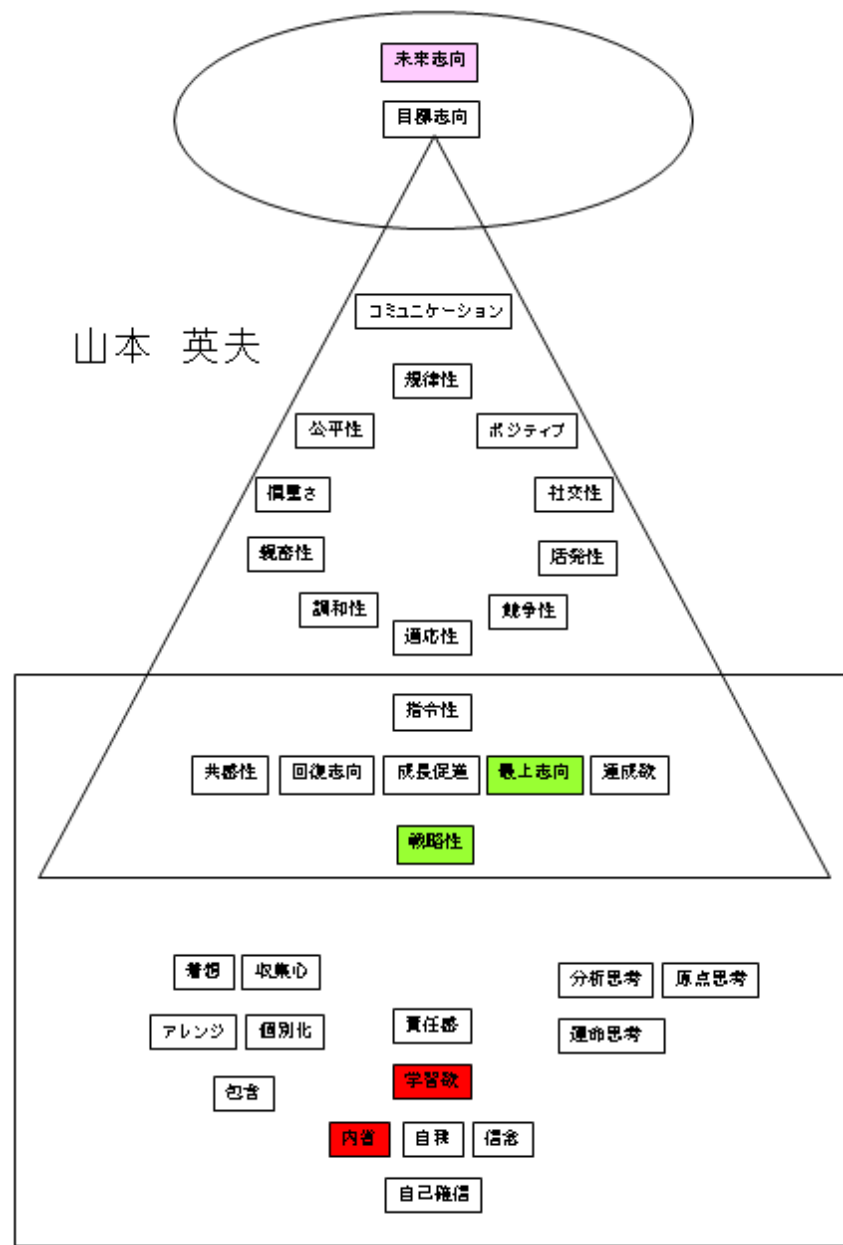
あなたが理想とする強みは、何ですか。これは、強みに基づいて、あなたが達成したいこと、またはあなたが理想とする強みを実現するための強みです。この強みを活かして、どのような強みを実現したいと考えていますか。また、その強みを活かして、どのような強みを実現したいと考えていますか。

※両ページの隅に、参加者が自分の理想を記入してください。

15 戦略性 Strategic

あなたが理想とする強みは、何ですか。これは、強みに基づいて、あなたが達成したいこと、またはあなたが理想とする強みを実現するための強みです。この強みを活かして、どのような強みを実現したいと考えていますか。また、その強みを活かして、どのような強みを実現したいと考えていますか。

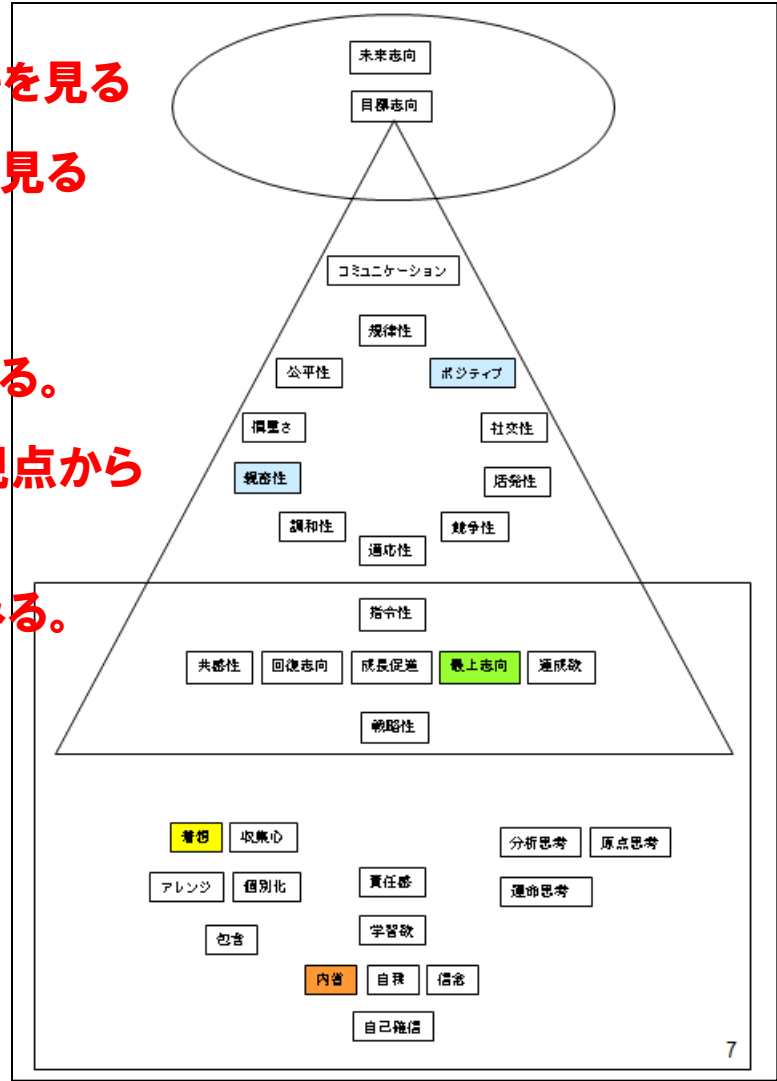
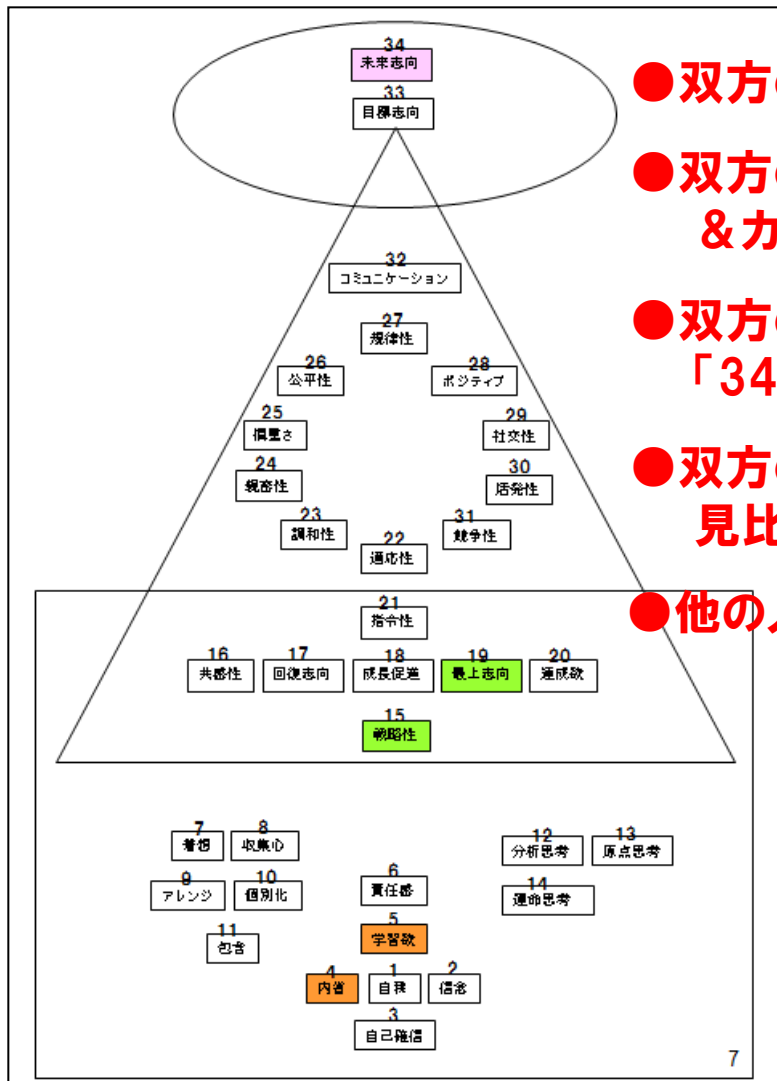
※両ページの隅に、参加者が自分の理想を記入してください。



123で、強みの活かし合い

●2人の場合

- 双方の強みのバラツキを見る
- 双方の強みのゾーンを見る & カラー別に見る
- 双方の5つの強みを「34の強み」で確認する。
- 双方の活かし合いの視点から見比べる。
- 他の人の強みも見てみる。



▲Aさんの強みピラミッドチャート

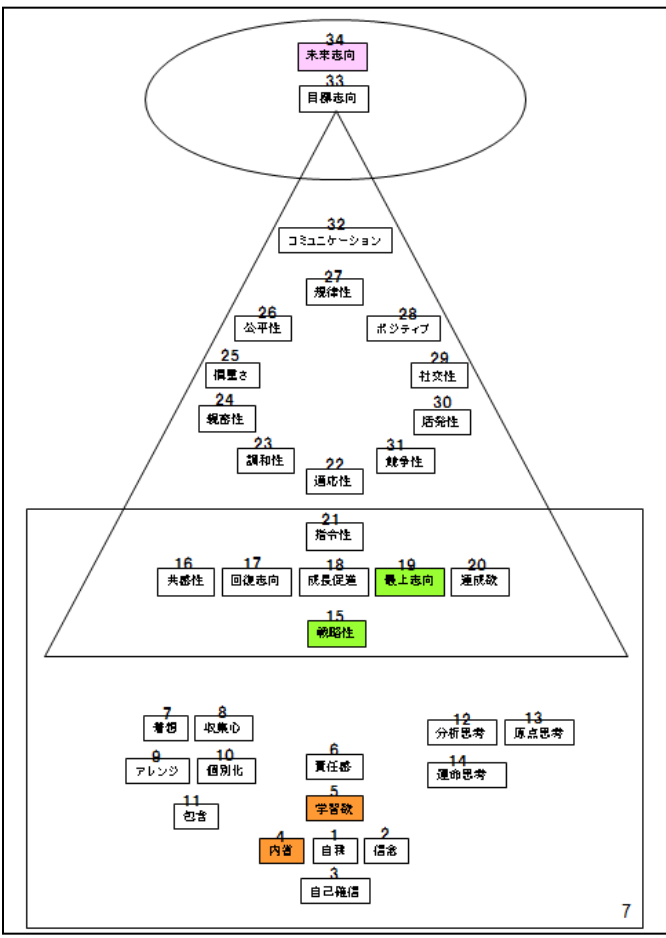
▲Bさんの強みピラミッドチャート

123で、強みの活かし合い

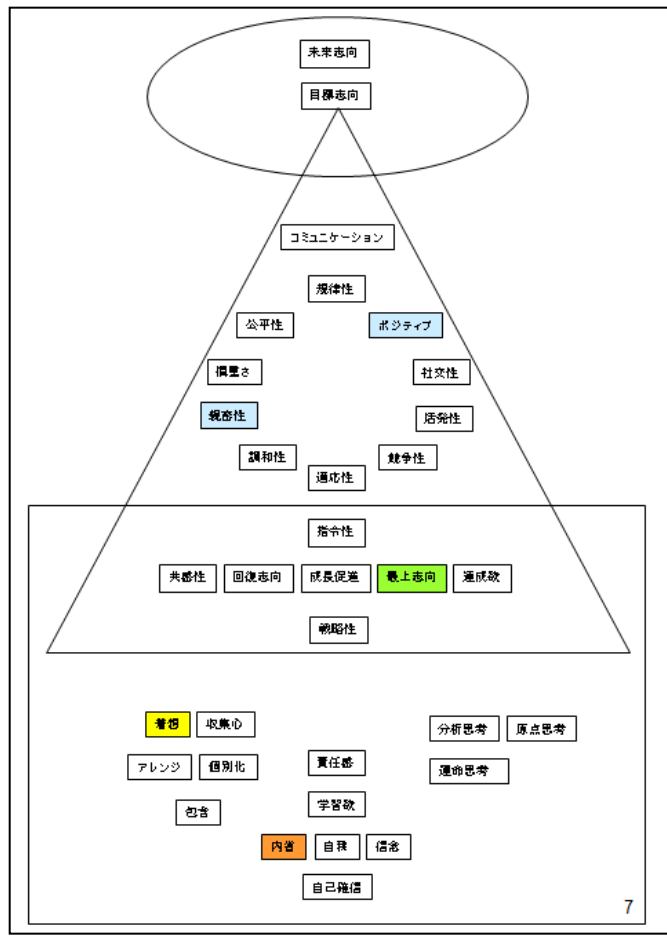
●3人の場合

●2人のケースで読みなれておく。

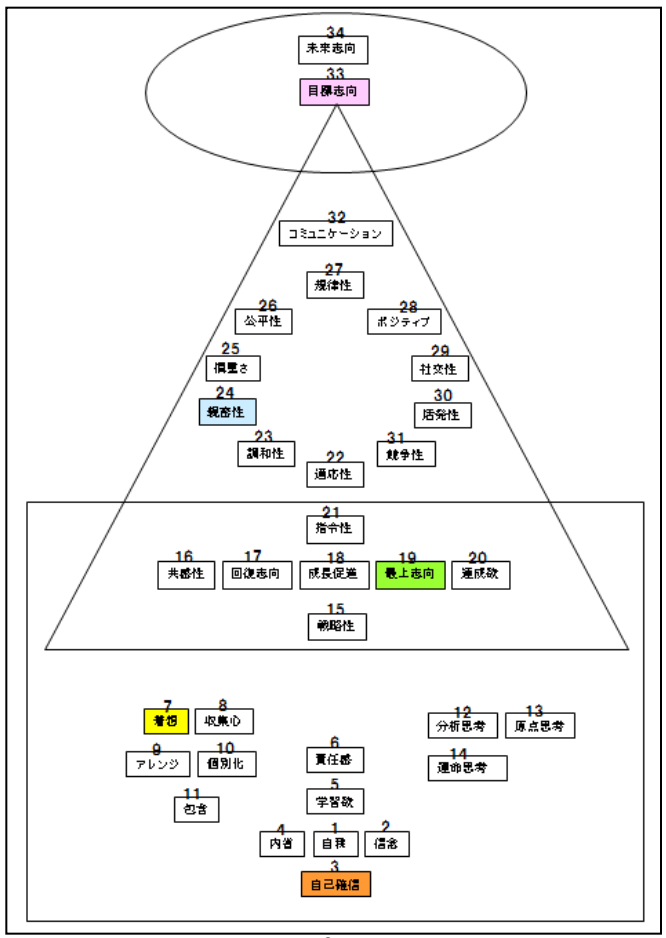
●チームワーク視点から見る。



▲Aさんの強みピラミッドチャート



▲Bさんの強みピラミッドチャート



▲Cさんの強みピラミッドチャート

各種書式&ツール②

■「強み目標」を達成するための
お客様アンケート、強みミーティング&強み会議予定表

	部門別・マンスリー 強みミーティング	部門別クォーター 強みミーティング	全社前期・後期 強み会議	お客様 アンケート
1月				
2月				
3月				
4月				
5月				
6月				
7月				
8月				
9月				
10月				
11月				
12月				

▲会議予定表

シートNO. 02

お客様アンケートシート

アンケート項目		
1	全体的に見て、期待通りのサービスが受けられたと思いますか？ それは期待をはるかに上回るものでしたか？期待をはるかに下回るものでしたか？	
2	このたがの製品またはサービスを他の方にも薦めたいと思いますか？ ぜひ薦めたいですか？絶対に薦めたくないですか？	
3	このたがの製品またはサービスを今後も継続して利用したいと思いますか？ ぜひ利用したいと思いますか？二度と利用したくないですか？	

72

※これらにより、従業員の時給率、生産性、収益性、顧客満足度を正確に予測することができる。
※調査は年に2回は実施する。

▲お客様アンケートシート

各種書式&ツール③

シートNO. 03

社員のみなさんにお聞きする12の質問

アンケート内容・・・5段階評価をお願いします	
1	仕事上で自分が何をすべきか、要求されていることがわかっていますか？ □5 □4 □3 □2 □1
2	自分の仕事を適切に遂行するために必要な材料や道具はわかっていますか？ □5 □4 □3 □2 □1
3	最高の仕事ができるような機会に毎日恵まれていますか？ □5 □4 □3 □2 □1
4	この1週間の間に、仕事の成果を認められたり、誉められたりしたことがありますか？ □5 □4 □3 □2 □1
5	上司や同僚は自分を一人の人間として認めて接してくれていますか？ □5 □4 □3 □2 □1
6	仕事上で自分の成長を後押ししてくれる人はいますか？ □5 □4 □3 □2 □1
7	仕事上であなたの意見は尊重されていますか？ □5 □4 □3 □2 □1
8	経営理念(企業理念・行動理念・基本理念・人事理念等)と照らし合わせて自分自身の仕事は重要だと感じますか？ □5 □4 □3 □2 □1
9	他の社員さんたちは、総じて真の面白い仕事をしていると思いますか？ □5 □4 □3 □2 □1
10	職場に親しい友人はいますか？ □5 □4 □3 □2 □1
11	この半年の間に、自己啓発やキャリア開発等自分の成長について誰かと話し合ったことがありますか？ □5 □4 □3 □2 □1
12	この1年の間に、職場で学習し、成長する機会に恵まれていたと思いますか？ □5 □4 □3 □2 □1

73

※これらにより、従業員の定着率、生産性、収益性、顧客満足度を正確に予測することができる。
※調査は年に2回は実施する。

▲社員のみなさんにお聞きする12の質問

シートNO. 04

お互い気持ちよく働くための4つの質問シート

アンケート内容	
1	職場のみなさんは、時間に遅れずにそれぞれの業務や作業を行なっていますか？ □大変よく行なっている □まあ、行なっている □行なっていない
2	職場のみなさんは、的確なやり方で行っていますか？ □大変よく行なっている □まあ、行なっている □行なっていない
3	職場のみなさんは、建設的かつ有益なやり方で行っていますか？ □大変よく行なっている □まあ、行なっている □行なっていない
4	職場のみなさんは、あなたの意見を尊重していると思えるやり方で行っていますか？ □大変よく行なっている □まあ、行なっている □行なっていない

73

※これらにより、従業員の定着率、生産性、収益性、顧客満足度を正確に予測することができる。
※調査は年に2回は実施する。

▲お互い気持ちよく働くための4つの質問シート

各種書式 & ツール④

■強みミーティングシートA		シートNO. 05
<p>面談や打ち合わせ等の時 マネージャーは次の4点に留意して話し合いをしましょう。</p>		
1	その社員の最も秀でた「強み」とは何か？	
2	その「強み」を活かして仕事でどのような成果を収めることができるか？ また、そのためにはどういった手順が効果的か？	
3	5つの「強み」を「真の強み」に育てるためには、 どのような技術を習得し、どのような経験を得る必要があるか？	
4	マネージャーに対しては、どのような期待を望むか？	
		74

▲強みミーティングシートA

■強みミーティングシートB		シートNO. 06
話し合いの場で必ずする3つの質問		
<ul style="list-style-type: none"> 定期的話し合いの機会と場、時間をも持たせても役に立ちます。 従業員が短期の目標を達成しつづけ、マネージャーがその成果に価値を与えることで、緊張感を継続させることができます。 個々に応じた教育機会をつくりだすことができます。 		
1	今後、3ヵ月、何に一番力をいれるつもりですか？	
2	何を発見しよう、としていますか？ 何を学ぼうとしていますか？	
3	どのような(協力)関係を築きたいと思っていますか？ 職場のメンバーと 外部パートナーと	
		75

▲強みミーティングシートB

各種書式 & ツール⑤

月	■今月のスローガン		【習慣】			
■今月の重点目標	■具体的に達成する事柄とやり方・進め方	■結果・反省・対策				
			留意事項			
			■今月の目標を達成するために具体的に達成する事柄いろいろ			
1. 「習慣づくり」	2.	3.				
1				1	2	3
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						

▲オリジナルビジネスダイアリー

各種書式&ツール⑥

■「強み」を活かした求人計画シート

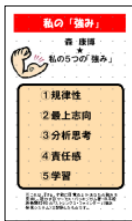



内容	募集人数	備考・・・必要など資格キャリア等
求人内容 □求人する職種		
営業職(一般・管理監督者レベル)		
企画職・開発職(一般・管理監督者レベル)		
技術職(一般・管理監督者レベル)		
現場職(一般・管理監督者レベル)		
人事・教育職(一般・半管理監督者レベル)		
経理・総務職(一般・管理監督者レベル)		

44

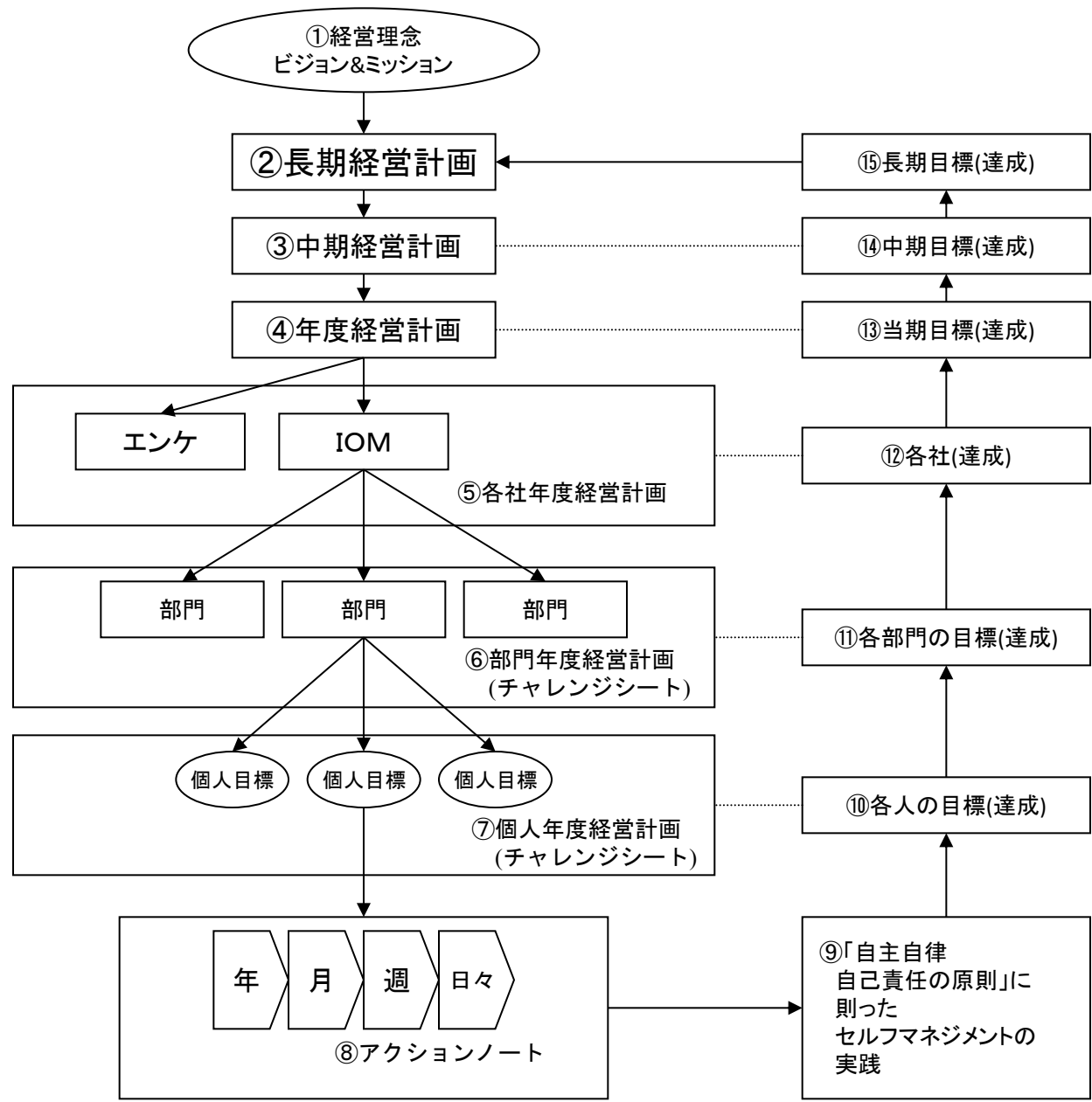


▲「強み」のシンボルマーク

各種書式 & ツール⑦

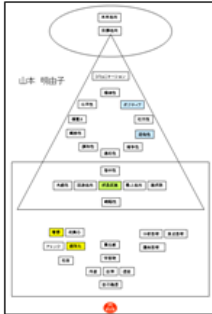
	道具名	現物ビジュアル	説明
1	強みカード		自分の「強み」を自分で確認するとともに、他の人にも知ってもらうことで、「強み」を活かしていただくというものです。「強み」の活かし合いのためのツールとして、とても重要なものです。
2	仕事の洗い出し、 確認をする 「自分づくり成長ノート」		よりよく「強み目標」を設定するためにも、自分の仕事、業務について改めてチェックしてみることで、2、3週間にわたり当ノートを使うことで、仕事の洗い出し、棚卸しができ、「強み」の活かし所も見つけることができます。
3	「強み活かし合いノート」として使う 「気づきメモノート」		「強み目標」のための達成管理に「気づきメモノート」を使うことができます。「強み目標達成週報」として使います。これで、「強み」を徹底的に磨き上げていくことができます。「強み活かし合いノート」です。
4	強みについて 現場で気づいた時に すぐメモできる「シールメモ」		自分の「強み」や、他の人の「強み」によって助けられる「弱み」については、現場で一番感じたり、気づいたりするものです。現場ですぐにメモをとることができ、「強み活かし合いノート」と組み合わせて使うことができます。

【ステップ(4)「強み」目標を組み込んだ個人管理による目標管理制度づくり】



【ステップ(4)「強み」目標を組み込んだ個人管理による目標管理制度づくり】

■「強み目標シート」A



【34の強みリスト】

- | | | |
|-----------|---------------|----------|
| 010 自我 | 020 信念 | 030 自己確信 |
| 040 内省 | 050 学習欲 | 060 責任感 |
| 070 妄想 | 080 収集心 | 090 アレンジ |
| 100 個別化 | 110 包含 | 120 分析思考 |
| 130 原点思考 | 140 運命思考 | 150 戦略性 |
| 160 共感性 | 170 回復志向 | 180 成長促進 |
| 190 慕上志向 | 200 達成欲 | 210 指令性 |
| 220 適応性 | 230 調和性 | 240 親密性 |
| 250 慎重さ | 260 公平性 | 270 規律性 |
| 280 ポジティブ | 290 社交性 | 300 活発性 |
| 310 競争性 | 320 コミュニケーション | |
| 330 目標志向 | 340 未来志向 | |

今、やっている仕事	自己評価	その弱點・課題、よくできている理由	そのためにやるとよいこと、それに必要な強み
仕事・その① ()	◎ ○ △		
仕事・その② ()	◎ ○ △		
仕事・その③ ()	◎ ○ △		
仕事・その④ ()	◎ ○ △		
仕事・その⑤ ()	◎ ○ △		
仕事・その⑥ ()	◎ ○ △		
仕事・その⑦ ()	◎ ○ △		
仕事・その⑧ ()	◎ ○ △		

58

▲強み目標シートA(A4)

■「強み目標シート」B

●()年の私の年間・強み目標計画	自分で自分の強みを活かすためにできること・すること	他の人に自分の強みを活かしてもらうためにできること・すること
第1四半期の強み目標 この3ヶ月は、この強みを意識的に活かしています。 「 」	1□ 2□ 3□ 4□ 5□ 6□	1□ 2□ 3□ 4□ 5□ 6□
第2四半期の強み目標 この3ヶ月は、この強みを意識的に活かしています。 「 」	1□ 2□ 3□ 4□ 5□ 6□	1□ 2□ 3□ 4□ 5□ 6□
第3四半期の強み目標 この3ヶ月は、この強みを意識的に活かしています。 「 」	1□ 2□ 3□ 4□ 5□ 6□	1□ 2□ 3□ 4□ 5□ 6□
第4四半期の強み目標 この3ヶ月は、この強みを意識的に活かしています。 「 」	1□ 2□ 3□ 4□ 5□ 6□	1□ 2□ 3□ 4□ 5□ 6□

▲強み目標シートB(A4)

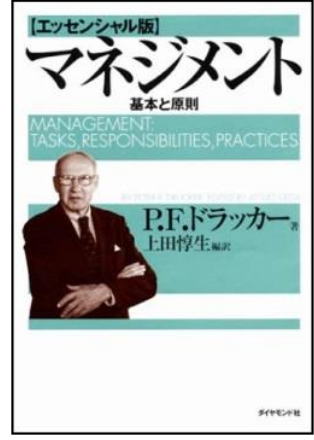
「○△□の経営」に融合・統合



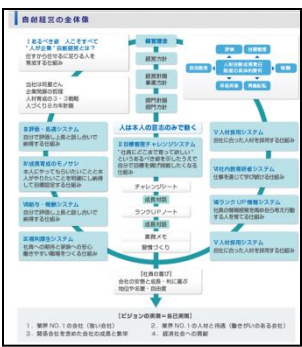
■今を哲学するには、
『人間観の覚醒』



■「強み」を診て、
「強み」を経営に活かすには
『さあ、才能に目覚めよう』



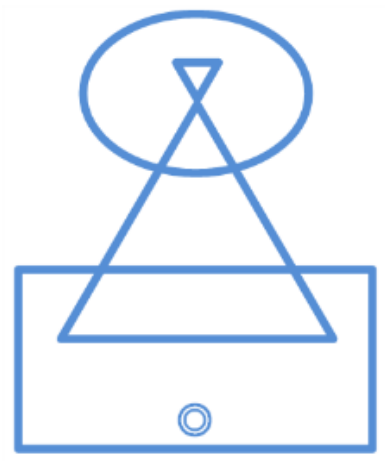
■経営の基本と原則を
学ぶには、
『エッセンシャル版
マネジメント』



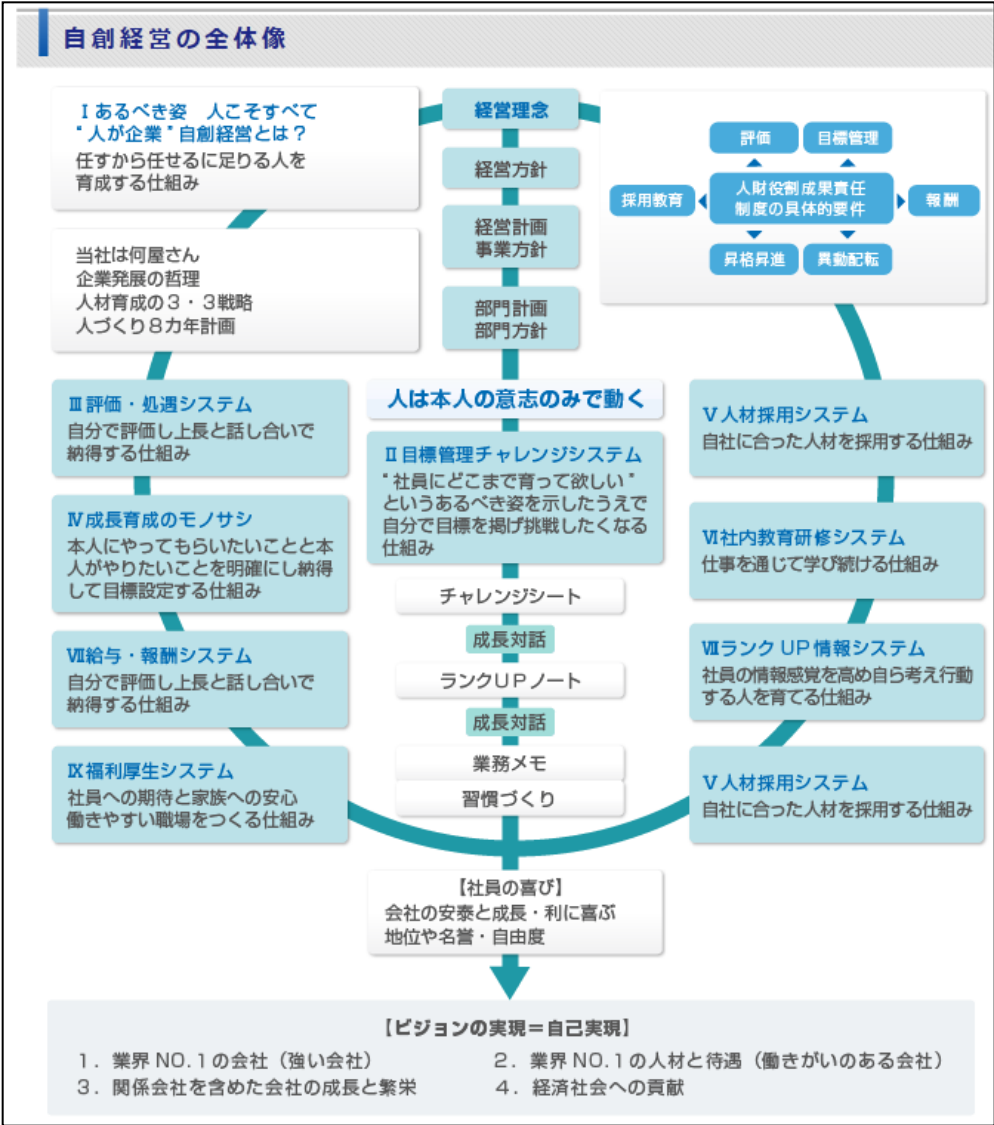
■目標管理制度と
人事制度を含んだ
トータルな人事制度づくりには、
『自創経営』(東川鷹年氏提唱)

※ベースには、
城野宏の「脳力開発」

「○△□の経営」に
融合・統合

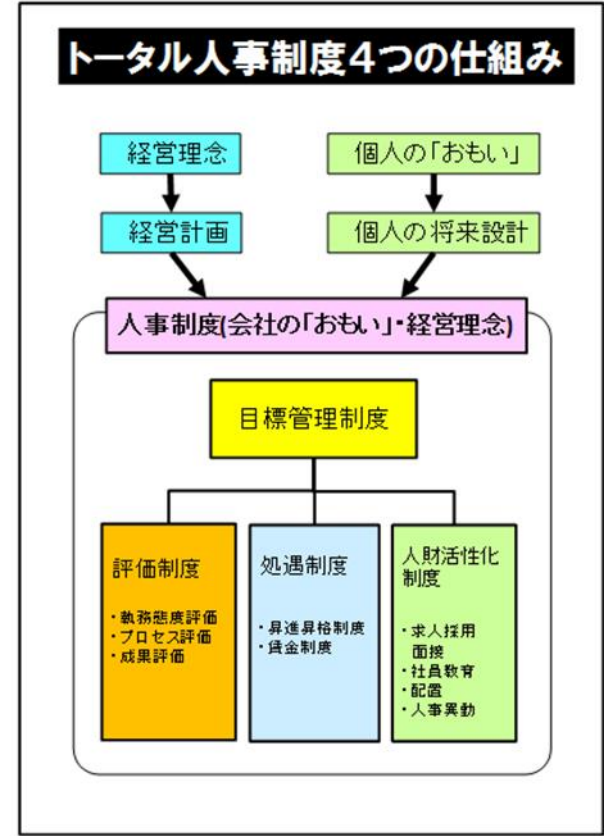
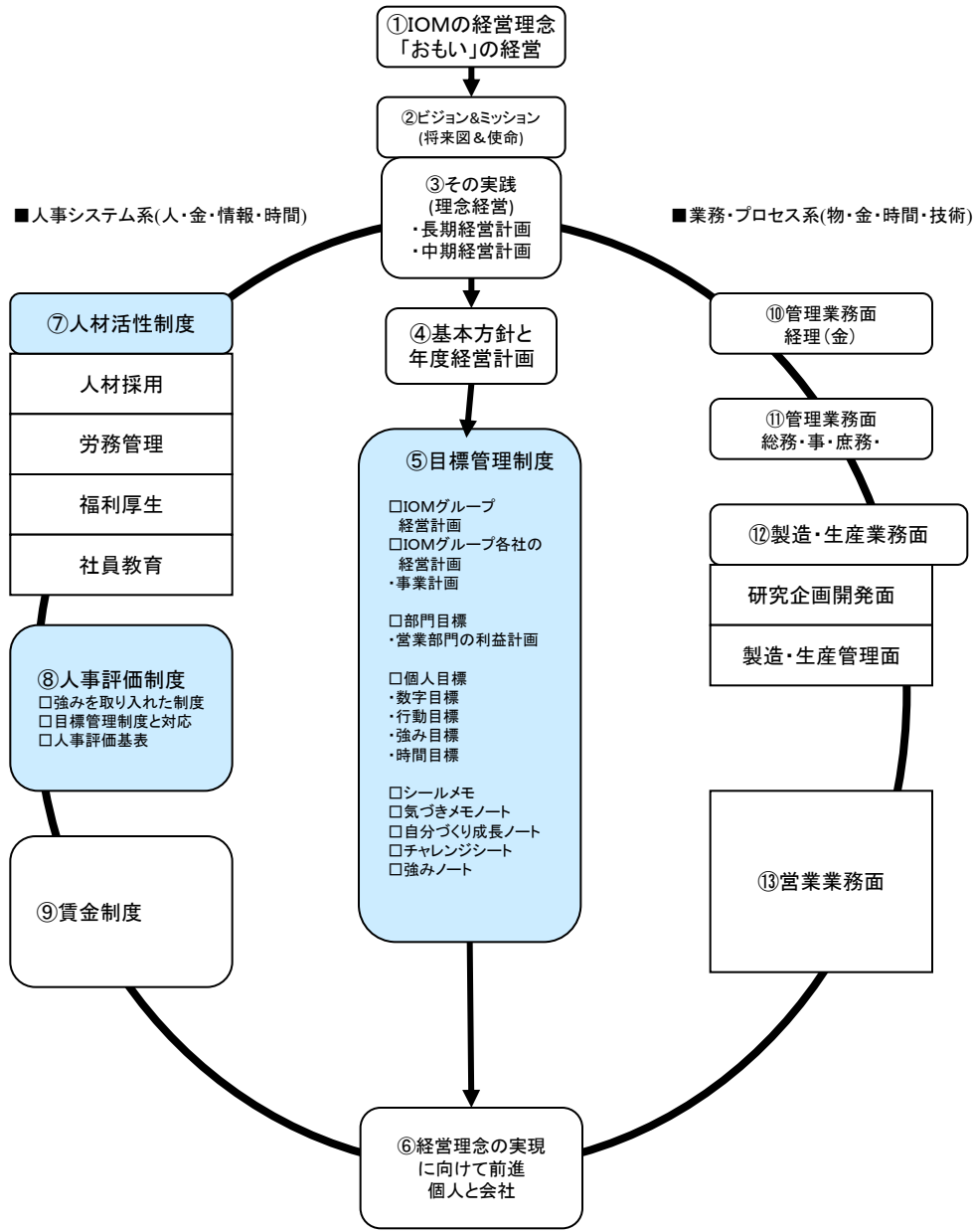


参考資料：自創経営の全体像(東川鷹年氏提唱)



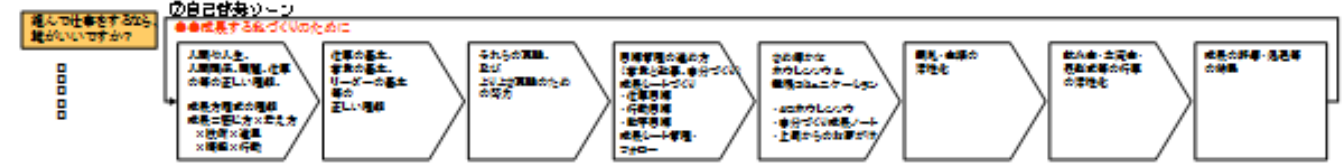
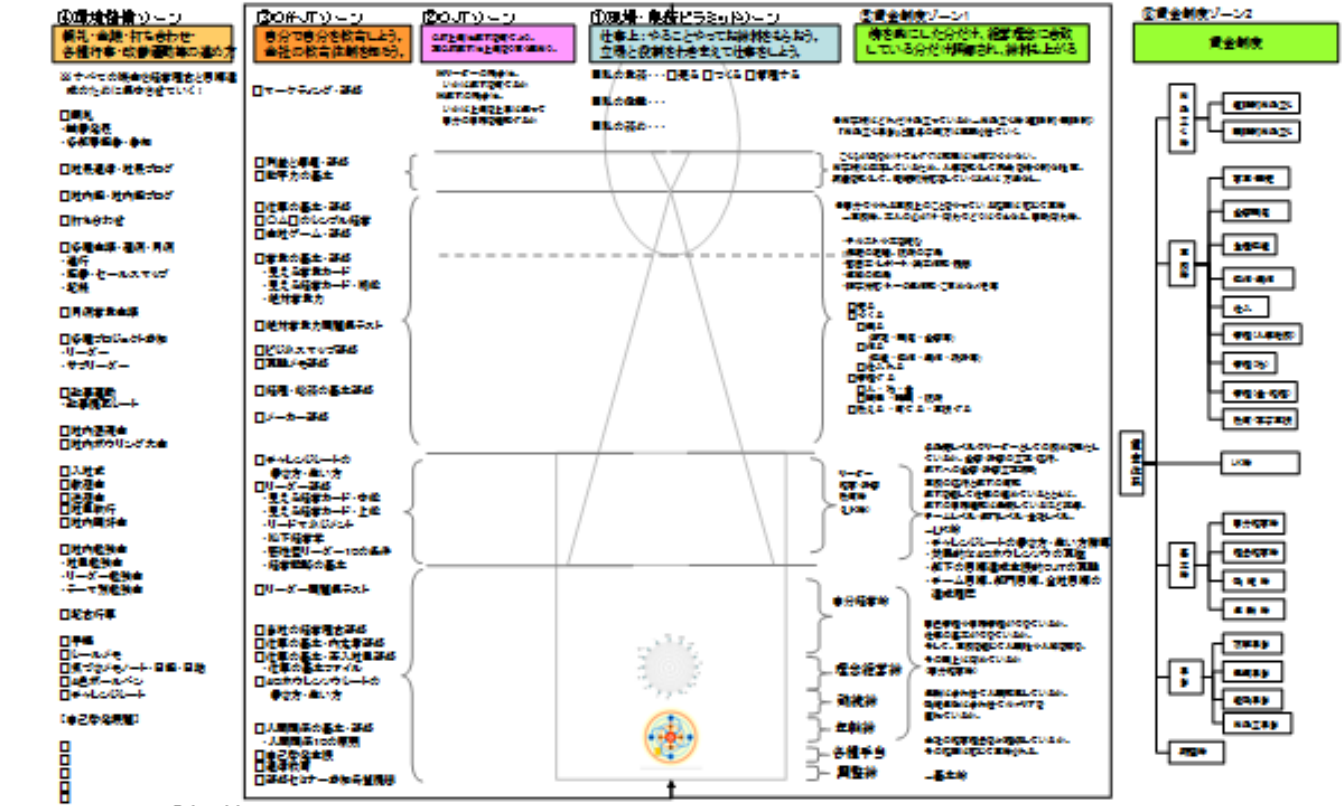
▲人事解決.comから引用

【ステップ(5)トータルな人事制度づくり】



トータル人事制度オリジナルチャート

■トータル人事制度オリジナルチャート



【ステップ(5)トータルな人事制度づくり】

私と会社の成長のための自己チェックシート

1 ■基本姿勢・よりよい人間関係づくり ※◎=5点、○=3点、△=1点

項目	◎	○	△				
01 目の前の人を深く理解しようと努めていますか？							
02 謙虚な理性を伴うように努めていますか？							
03 相手に完全性を求めないようにしていますか？							
04 勝つことよりも、「痛み」を活かして、力を合わせるの方が大事だと思えるように努めていますか？							
05 ユーモアや遊び心を忘れないようにしていますか？							
06 どんな人でも好きになるように努めていますか？							
07 対立を超えていくように努めていますか？							
08 問題解決能力を鍛える努力をしていますか？							
合計							

	1/4	2/4	3/4	4/4		1/4	2/4	3/4	4/4
1年目					2年目				
3年目					4年目				

▲自己評価シート

私と会社の成長のための自己チェックシート

2 1 ■基本営業 ※◎=5点、○=3点、△=1点

項目	◎	○	△				
01 目標とする新規のお客様の開拓はできたか？							
02 目標とする新規の仕事は受注できたか？							
03 既存のお客様のリピードは増えたか？							
04 リピードにおける単価アップや数量アップはできたか？							
05 全国提案書・見積書を提出したり、プレゼンしたか？							
06 お客様情報の管理はしたか？							
07 紹介をいただいて高単価化したか？							
08 クレーム対応、アフターはしたか？							
合計							

	1/4	2/4	3/4	4/4		1/4	2/4	3/4	4/4
1年目					2年目				
3年目					4年目				

▲自己評価シート

【ステップ(5)トータルな人事制度づくり】

私と会社の成長のための自己チェックシート

※□=5点、○=3点、△=1点

3.1 ■つくる

項目	◎	○	△			
01 四面とおりに正確に、高い品質で作ることができるか?						
02 より早く、納期に間に合うようにできているか?						
03 より安く、作ることができるか?						
04 よりタイムリーに作ることができるか?						
05 必要なだけ作っているか?						
06 より安全に作っているか?						
07 2S(整理・整頓・清掃)は徹底できているか?						
08 コスト削減・原価削減をもってやっているか?						
合計						

		1/4	2/4	3/4	4/4			1/4	2/4	3/4	4/4
1年目						2年目					
2年目						4年目					

94

▲自己評価シート

私と会社の成長のための自己チェックシート

※□=5点、○=3点、△=1点

4.1 ■管理・経理

項目	◎	○	△			
01 部々の取引と振替額は、一対一対応させているか?						
02 入るお金・入ったお金、出るお金・出たお金の 出入り管理は正確に、タイムリーにできているか?						
03 使途不明金管理はしっかりしているか?						
04 正しいお金の知識と運用をしているか?						
05 お金やお金に使うものの取扱いルールは明確にできている か?						
06 振替・残高簿の正しい書き方・使い方・管理の仕方のルールは決 まっているか?						
07 漏が差さない仕組み、ダブルチェック、トリプルチェック体制はでき ているか?						
08 経理情報の公開、共有化はできているか?						
合計						

		1/4	2/4	3/4	4/4			1/4	2/4	3/4	4/4
1年目						2年目					
2年目						4年目					

98

▲自己評価シート

【ステップ(5)トータルな人事制度づくり】

■人事評価表(普通①)

評価期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
評価実施日 平成 年 月 日

氏名	部門	職種	1次評価者	2次評価者	最終評価者

評価項目	項目	評価			備考
		評価項目 1次	評価項目 2次	評価項目 3次	
1 基本業務 汎用業務	1 事務処理・書類作成・データ入力等の業務				
	2 情報機器の操作・保守等の業務				
	3 会議・研修等の準備・運営等の業務				
	4 顧客対応・問い合わせ等の業務				
	5 社内・社外関係の維持・向上等の業務				
	6 経理・簿記等の業務				
	7 労務・福利厚生等の業務				
2 専門業務 専門業務	1 専門的知識・技能の活用・向上等の業務				
	2 専門的知識・技能の伝達・指導等の業務				
	3 専門的知識・技能の応用・開発等の業務				
	4 専門的知識・技能の活用・向上等の業務				
	5 専門的知識・技能の伝達・指導等の業務				
	6 専門的知識・技能の応用・開発等の業務				
	7 専門的知識・技能の活用・向上等の業務				
3 企画・開発 企画・開発	1 企画・開発の立案・実行等の業務				
	2 企画・開発の立案・実行等の業務				
	3 企画・開発の立案・実行等の業務				
	4 企画・開発の立案・実行等の業務				
	5 企画・開発の立案・実行等の業務				
	6 企画・開発の立案・実行等の業務				
	7 企画・開発の立案・実行等の業務				
4 管理業務 管理業務	1 業務改善・効率化等の業務				
	2 業務改善・効率化等の業務				
	3 業務改善・効率化等の業務				
	4 業務改善・効率化等の業務				
	5 業務改善・効率化等の業務				
	6 業務改善・効率化等の業務				
	7 業務改善・効率化等の業務				
5 専門業務 専門業務	1 専門的知識・技能の活用・向上等の業務				
	2 専門的知識・技能の伝達・指導等の業務				
	3 専門的知識・技能の応用・開発等の業務				
	4 専門的知識・技能の活用・向上等の業務				
	5 専門的知識・技能の伝達・指導等の業務				
	6 専門的知識・技能の応用・開発等の業務				
	7 専門的知識・技能の活用・向上等の業務				
合計					

▲評価シート

■人事評価表(専任・技術部門)

評価期間 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日
評価実施日 平成 年 月 日

氏名	部門	職種	1次評価者	2次評価者	最終評価者

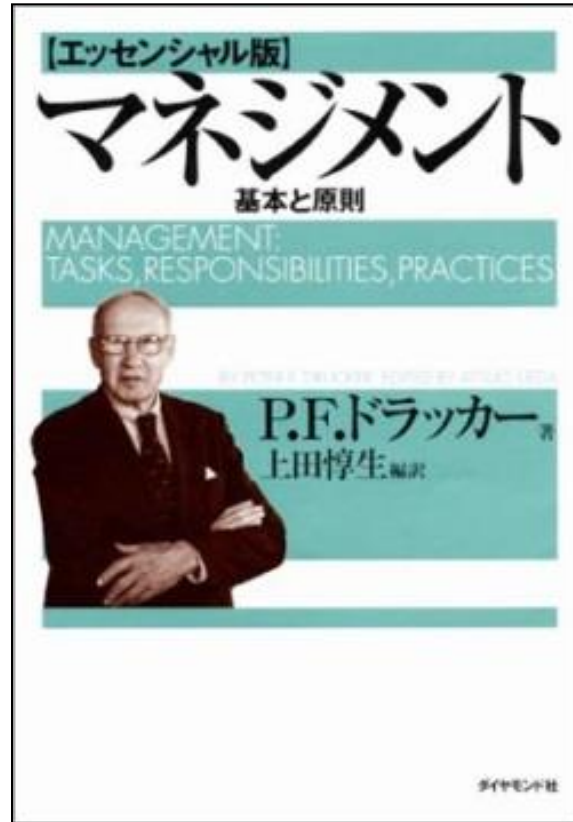
評価項目	項目	評価			備考
		評価項目 1次	評価項目 2次	評価項目 3次	
1 基本業務 基本業務	1 事務処理・書類作成・データ入力等の業務				
	2 情報機器の操作・保守等の業務				
	3 会議・研修等の準備・運営等の業務				
	4 顧客対応・問い合わせ等の業務				
2 専門業務 専門業務	1 専門的知識・技能の活用・向上等の業務				
	2 専門的知識・技能の伝達・指導等の業務				
	3 専門的知識・技能の応用・開発等の業務				
	4 専門的知識・技能の活用・向上等の業務				
3 企画・開発 企画・開発	1 企画・開発の立案・実行等の業務				
	2 企画・開発の立案・実行等の業務				
	3 企画・開発の立案・実行等の業務				
	4 企画・開発の立案・実行等の業務				
4 管理業務 管理業務	1 業務改善・効率化等の業務				
	2 業務改善・効率化等の業務				
	3 業務改善・効率化等の業務				
	4 業務改善・効率化等の業務				
5 専門業務 専門業務	1 専門的知識・技能の活用・向上等の業務				
	2 専門的知識・技能の伝達・指導等の業務				
	3 専門的知識・技能の応用・開発等の業務				
	4 専門的知識・技能の活用・向上等の業務				
6 専門業務 専門業務	1 専門的知識・技能の活用・向上等の業務				
	2 専門的知識・技能の伝達・指導等の業務				
	3 専門的知識・技能の応用・開発等の業務				
	4 専門的知識・技能の活用・向上等の業務				
7 専門業務 専門業務	1 専門的知識・技能の活用・向上等の業務				
	2 専門的知識・技能の伝達・指導等の業務				
	3 専門的知識・技能の応用・開発等の業務				
	4 専門的知識・技能の活用・向上等の業務				
合計					

▲評価シート

ドラッカーの『エッセンシャル版マネジメント』の中で「強み」について次のように言っている。

**人のマネジメントとは、
人の強みを
発揮させることである。**

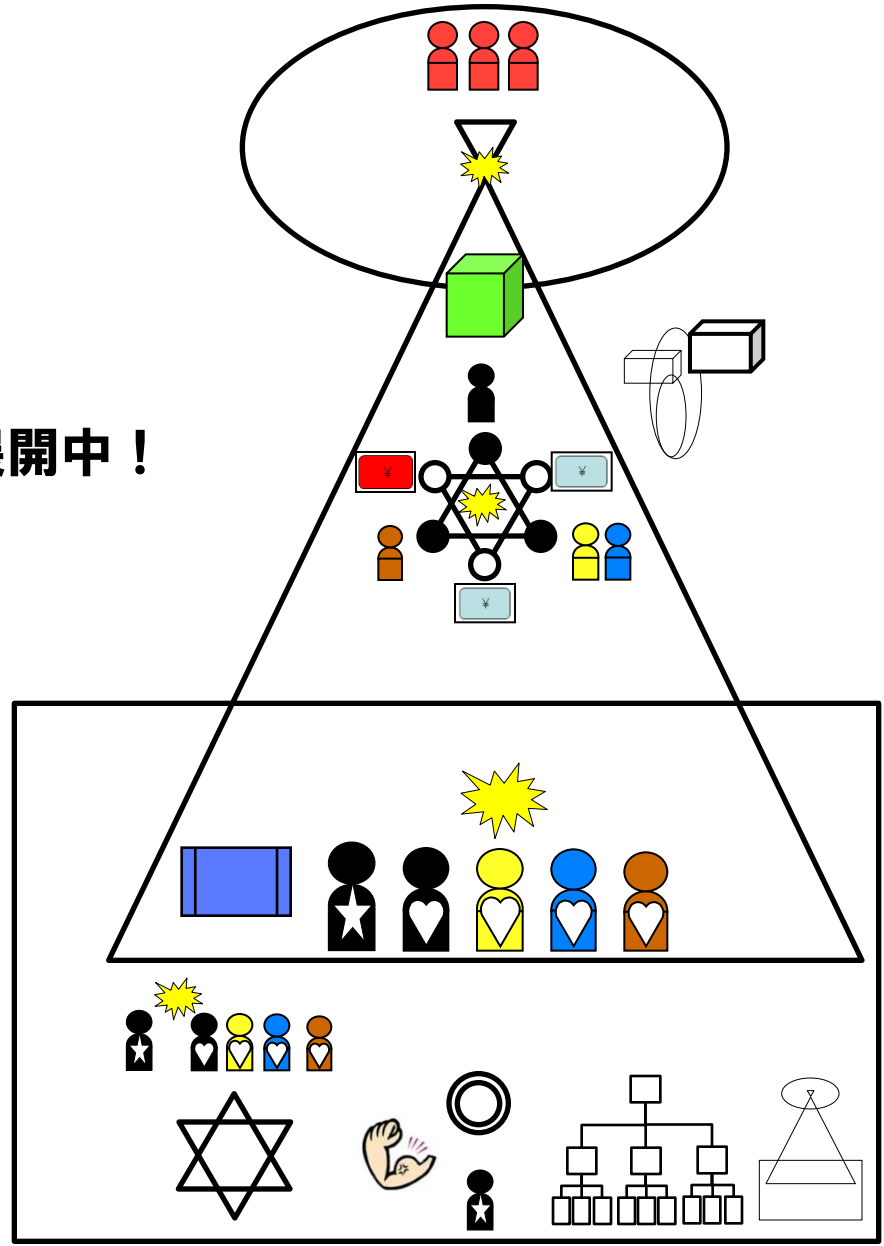
(P80)



**さらに、ドラッカーのマネジメントの研究を進め、
「強み経営」を進化させていきたいと考えている。**

参考までに、
「○△□の経営」の視点から
『マネジメント』を
1枚の絵にしたものをご紹介します。

「○△□でわかるドラッカー」プログラムも展開中！

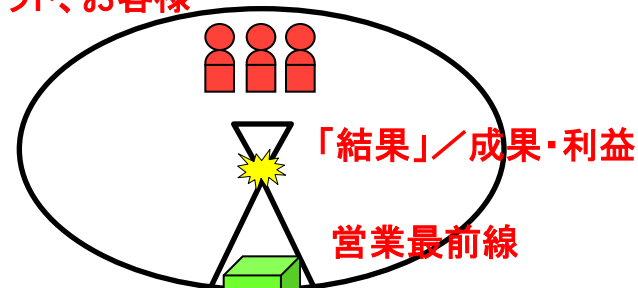


参考までに、
「○△□の経営」の視点から
『マネジメント』を
1枚の絵にしたものをご紹介します。

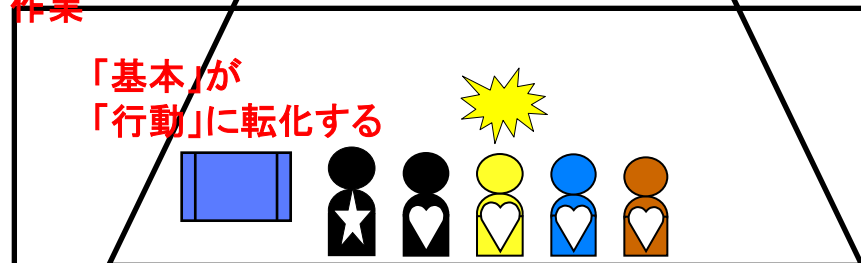
「○△□でわかるドラッカー」プログラムも展開中！



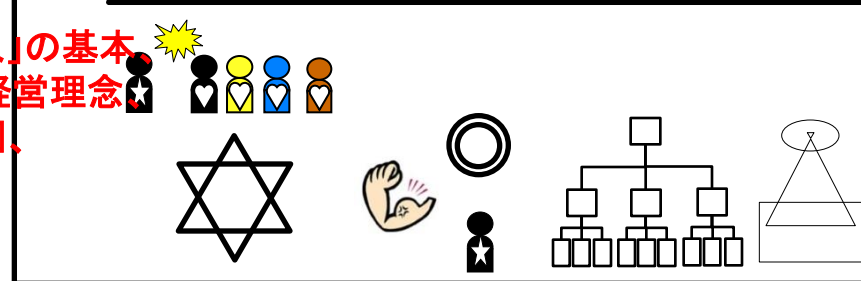
「目標」／オブジェクト、対象物、
ターゲット、お客様



「行動」／経営、業務
(売る・つくる・管理する)、
作業



「基本」／「人」の基本
経営資源、経営理念
組織・組織図、
仕事の基本



当論文の構成5つのパート・7つのステップ

【ステップ(1)-1「強み」の「見える化」・・・ピラミッドのゾーニングが基本】

【ステップ(1)-2「○△□の経営ピラミッド」の8つの主要経営局面】

【ステップ(1)-3「強みピラミッド診断法」の誕生】

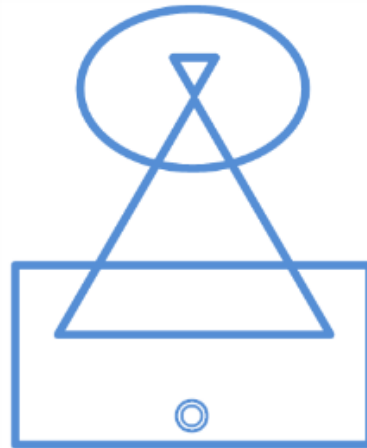
【ステップ(2)自分の「強み」を活かし、人の「強み」を活かすプログラムづくり】

【ステップ(3)採用・人事配置・人事異動等のためのプログラムづくり】

【ステップ(4)「強み」目標を組み込んだ個人管理による目標管理制度づくり】

【ステップ(5)トータルな人事制度づくり】

ご清聴、ありがとうございました。



経営士 山本 英夫
会員番号 2909
南関東支部 静岡県会